

令和3年度 一般会計決算附属資料

市民環境部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																																																										
	項	01 総務管理費							536千円	536千円	0千円	100.0%																																																																						
	目	01 一般管理費											(参考)当初予算額																																																																					
	事業	04 市民相談事業												534千円	課	市民課																																																																		
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり																																																																																	
目的	京都弁護士会が開設する北部法律相談センターの運営経費を補助することで、市民の法律相談窓口を確保し、問題解決の支援を行う。		主な財源																																																																															
主要な事務・事業の概要	<p>京都弁護士会が開設する北部法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所、与謝野相談所）の運営に対して、京都府、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町からそれぞれ補助金を交付した。</p> <p>○北部法律相談センター運営補助金 536千円 （センター運営事業費合計 7,536千円）</p>			<p>■北部法律相談センター相談件数実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>町別</th> <th>大宮</th> <th>宮津</th> <th>与謝野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>18件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>19件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>10件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>6件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>4件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>4件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>他市町</td> <td>22件</td> <td>22件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>83件</td> <td>25件</td> <td>20件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容別</th> <th>大宮</th> <th>宮津</th> <th>与謝野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相続</td> <td>10件</td> <td>5件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>金銭貸借</td> <td>12件</td> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>離婚・離縁</td> <td>8件</td> <td>4件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>交通事故</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>相隣関係</td> <td>5件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>労働問題</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>借地・借家</td> <td>5件</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>39件</td> <td>8件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>83件</td> <td>25件</td> <td>20件</td> </tr> </tbody> </table>			町別	大宮	宮津	与謝野	峰山町	18件	0件				0件	大宮町	19件	1件	0件	網野町	10件	0件	0件	丹後町	6件	0件	0件	弥栄町	4件	0件	0件	久美浜町	4件	2件	0件	他市町	22件	22件	20件	計	83件	25件	20件	相談内容別	大宮	宮津	与謝野	相続	10件	5件	3件	金銭貸借	12件	3件	1件	離婚・離縁	8件	4件	3件	交通事故	2件	0件	1件	相隣関係	5件	2件	1件	労働問題	2件	1件	0件	借地・借家	5件	2件	4件	その他	39件	8件	7件	計
	町別	大宮		宮津	与謝野																																																																													
	峰山町	18件		0件	0件																																																																													
	大宮町	19件	1件	0件																																																																														
網野町	10件	0件	0件																																																																															
丹後町	6件	0件	0件																																																																															
弥栄町	4件	0件	0件																																																																															
久美浜町	4件	2件	0件																																																																															
他市町	22件	22件	20件																																																																															
計	83件	25件	20件																																																																															
相談内容別	大宮	宮津	与謝野																																																																															
相続	10件	5件	3件																																																																															
金銭貸借	12件	3件	1件																																																																															
離婚・離縁	8件	4件	3件																																																																															
交通事故	2件	0件	1件																																																																															
相隣関係	5件	2件	1件																																																																															
労働問題	2件	1件	0件																																																																															
借地・借家	5件	2件	4件																																																																															
その他	39件	8件	7件																																																																															
計	83件	25件	20件																																																																															
成果・課題	日常生活で発生する法律上の問題について、専門知識をもつ弁護士からの確かな助言を得て、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う機会を提供することができた。																																																																																	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 5,206千円	最終予算額 5,341千円	不用額 135千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 総務管理費				97.4 %	
	目	15 公共交通対策費				(参考)当初予算額	
	事業	01 交通安全活動経費				4,852千円	

基本計画 11 防犯・交通安全対策の推進

目的
交通安全に係る各種啓発活動等を実施し、安全意識の向上と交通事故の防止を図る。
また、運転に不安を感じる高齢者等に対し、運転免許証の自主返納を促すための支援を行う。

主な財源

○会計年度任用職員設置経費（交通安全指導員）（12人） 1,487千円
（報酬12人×120千円/年=1,440千円、費用弁償47千円）

主な活動	回数	延べ人数
例月街頭指導（児童生徒の登校時）	12回	144人
交通安全教室（小学校）	5回	30人
街頭啓発活動（春・冬）	2回	23人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭啓発活動（夏・秋）及び小学校の交通安全教室を一部中止。

○京丹後交通安全協会補助金 200千円
○交通安全啓発看板作成（3件） 30千円
橋木区、安区、網野こども園

■京丹後警察署管内人身交通事故発生件数（各年12月31日現在）

	H28	H29	H30	R元	R2	R3
発生件数	111件	119件	60件	45件	37件	27件
うち高齢者	60件	57件	26件	22件	15件	17件
高齢者割合	54.1%	47.9%	43.3%	48.9%	40.5%	63.0%

（京都府警察本部資料による）

○高齢者等運転免許証自主返納者支援経費（176人） 3,489千円

運転免許証を自主返納した65歳以上の方・障害のある方に対し、バス回数券、タクシークーポン券等を交付

区分	交付件数	金額
京都丹後鉄道定期券	0件	0千円
丹海バス乗車証	2件	40千円
丹海バス回数券	69件	1,160千円
市営バス回数券	18件	279千円
クーポン券	峰山タクシー	69件 1,220千円
	網野タクシー	30件 450千円
	久美浜タクシー	16件 260千円
	ささえ合い交通	5件 80千円
合計	209件	

（対前年度比+59人）

成果・課題
○京丹後警察署、交通安全指導員会等との連携により、各種の交通安全啓発活動を展開し、交通安全意識の向上を図った。
○高齢者等の運転免許証の返納を促すために、タクシークーポン券の追加等、選択肢の拡充と利便性の向上を図った。
○令和3年中の人身交通事故発生件数は減少傾向を維持しているが、引き続き、市民の交通安全意識の向上を図り、交通事故防止を徹底する必要がある。

主要な事務・事業の概要

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 791千円	最終予算額 902千円	不用額 111千円	執行率	部 市民環境部														
	項	01 総務管理費				87.6 %															
	目	16 防犯対策費				(参考)当初予算額	課 市民課														
	事業	01 防犯活動経費				990千円															
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																		
目的	警察署や防犯推進団体と連携し、各種防犯活動を実施することで、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。																				
主要な事務・事業の概要	○防犯対策関連経費 351千円 ・防犯カメラ電気代（30台分） 113千円 （市内設置台数44台のうち、漁港7台、駅舎7台を除く。） ・防犯カメラ修繕料（1件） 143千円 ・看板撤去手数料（1件） 55千円 ・啓発物品購入（懸垂幕1枚、市役所峰山庁舎へ設置） 40千円			■毎月15日の「京丹後市・防犯の日」における啓発活動の取組 ・青色回転灯装備車両によるパトロールやのぼり旗の掲出を実施 ■京丹後警察署管内刑法犯認知件数（各年12月31日現在）																	
	○防犯協会負担金 440千円 ・京丹後防犯協会負担金 400千円 ・京丹後防犯協会自動車税負担金 40千円 （無償貸与の防犯パトロール車に係る自動車税相当額）			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知件数</td> <td>169件</td> <td>187件</td> <td>156件</td> <td>140件</td> <td>113件</td> <td>108件</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（京都府警察本部資料による）</p>						H28	H29	H30	R元	R2	R3	認知件数	169件	187件	156件	140件	113件
	H28	H29	H30	R元	R2	R3															
認知件数	169件	187件	156件	140件	113件	108件															
成果・課題	○毎月15日の「京丹後市・防犯の日」では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、街頭啓発の大半を中止したが、懸垂幕の設置やパトロール等の啓発活動により、市民の防犯意識の向上につなげることができた。 ○不審な電話等による詐欺被害防止のため、関係機関と連携し、継続して市民へ情報を発信していく必要がある。																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 総務管理費							574千円	590千円	16千円	(参考)当初予算額
	目	16 防犯対策費					590千円					
	事業	02 LED防犯灯設置事業										

基本計画 11 防犯・交通安全対策の推進

目的 エネルギー効率と耐久性に優れ、かつ、維持管理コストを抑えることができるLED防犯灯の整備を行い、夜間における犯罪抑止力を高め、地域住民等が安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。

主な財源

○工事請負費（集落間） 58千円

町域	地内	設置道路路線名	電柱等共架
網野町	木津	市道上野河尻線	1灯
弥栄町	鳥取	市道黒部鳥取線	1灯

○LED防犯灯設置費補助金（各集落内） 516千円

※補助金限度額…電柱等共架 1灯あたり20千円
鋼管（専用）柱 1本あたり60千円

（単位：灯数-灯、鋼管柱-本、金額-千円）

主要な事務・事業の概要

		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計
設置灯数		5	4	5	0	1	4	19
内訳	共架	1	4	5	0	1	4	15
	鋼管柱	4	0	0	0	0	0	4
補助金額		260	79	88	0	20	69	516

成果・課題 LED防犯灯を新設することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 4,870千円	最終予算額 4,871千円	不用額 1千円	執行率	部 市民環境部																									
	項	01 総務管理費				99.9 %																										
	目	16 防犯対策費				(参考)当初予算額	課 市民課																									
	事業	03 防犯灯管理事業				4,783千円																										
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		主な財源																													
目的	市が管理する集落間のLED防犯灯の維持管理を行い、夜間の犯罪防止と通行の安全を図る。																															
主要な事務・事業の概要	○市管理防犯灯電気代		4,394千円																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>灯数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>206灯</td> <td>314千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>437灯</td> <td>749千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>403灯</td> <td>803千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>484灯</td> <td>888千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>278灯</td> <td>506千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>605灯</td> <td>1,134千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,413灯</td> <td>4,394千円</td> </tr> </tbody> </table>		町域	灯数					金額	峰山町	206灯	314千円	大宮町	437灯	749千円	網野町	403灯	803千円	丹後町	484灯	888千円	弥栄町	278灯	506千円	久美浜町	605灯	1,134千円	計	2,413灯	4,394千円	※令和4年3月末現在	
	町域	灯数	金額																													
峰山町	206灯	314千円																														
大宮町	437灯	749千円																														
網野町	403灯	803千円																														
丹後町	484灯	888千円																														
弥栄町	278灯	506千円																														
久美浜町	605灯	1,134千円																														
計	2,413灯	4,394千円																														
○市管理防犯灯修繕料		476千円																														
・ 灯具不点灯（3か所）、断線等の修繕（5か所）、電柱移設（1か所）				成果・課題	集落間のLED防犯灯を適切に維持管理することで、夜間における犯罪抑止力の向上や交通事故防止に寄与することができた。																											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 総務管理費							426千円	428千円	2千円	99.5 %
	目	17 諸費										(参考)当初予算額
	事業	02 犯罪被害者等支援事業										528千円
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)	57千円	課	市民課					
目的	犯罪にあった市民やその家族などの被害の回復及び軽減を図るため、犯罪被害者に対する市民の理解を深めるための啓発と支援を行う。					主な財源						
主要な事務・事業の概要	○委託料		114千円									
	<ul style="list-style-type: none"> ・生命のメッセージ展 <p>※犯罪、悪質な交通事故、いじめ等によって、理不尽に生命を奪われた犠牲者の素顔や遺された家族が綴ったメッセージを展示し、生命の尊さを学ぶとともに、犯罪被害者への理解を深めるための啓発事業</p> <table border="1"> <tr> <td>展示期間</td> <td>R3.11.8~R3.11.12</td> </tr> <tr> <td>展示会場</td> <td>市役所峰山庁舎1階ロビー</td> </tr> <tr> <td>参観者数</td> <td>113人</td> </tr> </table>		展示期間	R3.11.8~R3.11.12					展示会場	市役所峰山庁舎1階ロビー	参観者数	113人
	展示期間	R3.11.8~R3.11.12										
展示会場	市役所峰山庁舎1階ロビー											
参観者数	113人											
○遺族見舞金		300千円										
<ul style="list-style-type: none"> ※令和3年4月に発生した事件の遺族に対して見舞金を支給 				成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○「生命のメッセージ展」の開催により、市民の犯罪被害者に対する理解を深め、生命の尊さについて学んでもらうことができた。 ○犯罪被害者に対する理解を深めるため、継続して市民への周知・啓発活動を行う必要がある。 							
○職員出張旅費		12千円										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	02 徴税費							222千円	295千円
	目	01 税務総務費					(参考)当初予算額	295千円		
	事業	50 税務総務一般経費								
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源							
目的	税務関係団体との連携により、納税者へ税情報を提供するとともに、国税及び地方税の申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施し、納税意識の向上を図る。									
主要な事務・事業の概要	<p>税務課職員の各種研修会等への参加経費、税務関係諸団体に対する負担金を支出した。</p> <p>○職員出張旅費等 35千円</p> <p>○税務関係団体負担金 187千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産評価システム研究センター会費 90千円 ・峰山地区税務協議会負担金 70千円 ・京丹後地区租税教育推進協議会負担金 22千円 ・近畿都市税務協議会負担金 5千円 									
	成果・課題	<p>○税務関係団体と連携し、新聞折込等により税申告並びに納税に関する啓発・広報活動を実施するとともに、小・中学生への租税教室の開催等を行うことで、税に関する正しい知識と理解を深めることができた。</p> <p>○今後も関係団体との連携強化を図り、税に関する市民の認識を深めてもらい、納税意識の向上を図る必要がある。</p>								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 3,561千円	最終予算額 3,623千円	不用額 62千円	執行率	部 市民環境部
	項	02 徴税費				98.2 %	
	目	02 賦課徴収費				(参考)当初予算額	課 税務課
	事業	01 市民税等賦課事務				4,625千円	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源				
目的	市民税等の適正かつ効率的な賦課業務を行う。						
主要な事務・事業の概要	市民税等の賦課業務を適正かつ効率的に行うための関連経費を支出した。			○納税通知書封入作業委託料 ※封入件数：10,619件		238千円	
	○軽自動車検査情報提供システム利用手数料 課税対象物件の検査情報（車両の重課、グリーン化特例の軽課、車両番号、車台番号、所有者の氏名・住所等）を確認するためのシステムの利用手数料 ※利用件数：18,114件	223千円		○会場使用料 申告相談会場使用料（網野会場2日分）		65千円	
主要な事務・事業の概要	○環境性能割徴収取扱手数料 環境性能割を徴収している京都府への取扱手数料（徴収金の5%）	527千円		成果・課題 定型的又は補助的業務については、業務委託や会計年度任用職員の配置により、適正かつ効率的に業務を遂行することができた。			
	○会計年度任用職員任用経費 市府市民税賦課に係る課税資料のシステム入力後の点検補助及び資料整理作業（令和3年4月～5月：2人、令和4年2月～3月：2人）	1,371千円					
主要な事務・事業の概要	○給与支払報告書入力業務委託料 ※入力件数：12,164件	1,137千円					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	02 徴税費							74,886千円	76,173千円	1,287千円	(参考)当初予算額	課	税務課
	目	02 賦課徴収費												
	事業	50 賦課徴収一般経費												
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	手数料	督促手数料			1,046千円						
目的	市税の適正かつ公平・公正な賦課徴収業務を行う。また、京都地方税機構と連携し、納税者の利便性向上や業務の効率化を推進する。			手数料	税務証明手数料			2,743千円						
主要な事務・事業の概要	市税の賦課徴収業務に係る必要経費及び京都地方税機構等への負担金を支出した。			○税務関係団体等負担金 43,936千円										
	○職員出張旅費、有料道路通行料、駐車場使用料	66千円	<ul style="list-style-type: none"> ・峰山地区税務協議会負担金 90千円 ・地方税共同機構負担金 1,232千円 ・京都地方税機構負担金 42,467千円 ・京都府自治体情報化推進協議会負担金 147千円 											
	○消耗品費（書籍、文房具等）	450千円	○市税還付金及び還付加算金 16,175千円											
	○印刷製本費（納税通知書、納付書等）	2,921千円	<ul style="list-style-type: none"> ・市税の更正、法人市民税の確定申告に伴う過誤納金等 還付金 167件 16,057千円、加算金 21件 118千円 ※うち固定資産税等に係る返還金取扱要綱による返還金等 返還金 9件 446千円、加算金 3件 90千円 											
	○郵送料及び資産調査手数料（納税通知書、督促状等）	8,935千円												
	○税務共同化共用ネットワーク接続機器保守業務委託料	15千円												
	○会計年度任用職員任用経費（産休代替1人） （令和3年4月～令和4年3月 12か月分）	2,388千円	成果・課題	賦課徴収業務及び市税の還付について、関係法令に基づき適正に処理することができた。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																											
	項	03 戸籍住民基本台帳費							10,987千円	11,017千円	30千円	99.7%																							
	目	01 戸籍住民基本台帳費											(参考)当初予算額																						
	事業	02 戸籍電算システム運用事業												11,413千円																					
課	市民課																																		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		手数料	戸籍関係手数料		10,591千円																													
			国補	社会保障・税番号制度システム整備費補助金（10/10）		396千円																													
目的	戸籍総合システムを運用し、戸籍関係業務を迅速かつ的確に処理することにより、市民サービスの向上を図る。		主な財源																																
主要な事務・事業の概要	○修繕費 （プリンター修繕 2台）	137 千円	■主な戸籍届出件数（単位：件） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生</td> <td>510</td> <td>518</td> </tr> <tr> <td>死亡</td> <td>1,082</td> <td>1,174</td> </tr> <tr> <td>婚姻</td> <td>685</td> <td>690</td> </tr> <tr> <td>離婚</td> <td>139</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>転籍</td> <td>179</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>入籍他</td> <td>303</td> <td>326</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,898</td> <td>3,005</td> </tr> </tbody> </table>						区分	R2年度	R3年度	出生	510	518	死亡	1,082	1,174	婚姻	685	690	離婚	139	118	転籍	179	179	入籍他	303	326	合計	2,898	3,005			
	区分	R2年度	R3年度																																
出生	510	518																																	
死亡	1,082	1,174																																	
婚姻	685	690																																	
離婚	139	118																																	
転籍	179	179																																	
入籍他	303	326																																	
合計	2,898	3,005																																	
	○システム保守委託料 ・戸籍総合システム保守料 ・戸籍副本データ管理システム保守料	3,471 千円 3,339 千円 132 千円	■主な証明書発行件数（単位：件） <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍全部事項証明書</td> <td>10,397</td> <td>10,062</td> </tr> <tr> <td>除籍全部事項証明</td> <td>2,094</td> <td>2,120</td> </tr> <tr> <td>戸籍個人事項証明</td> <td>3,291</td> <td>2,462</td> </tr> <tr> <td>除籍個人事項証明</td> <td>40</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>除籍謄本</td> <td>14,470</td> <td>15,482</td> </tr> <tr> <td>除籍抄本</td> <td>98</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>194</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30,584</td> <td>30,450</td> </tr> </tbody> </table>						種類	R2年度	R3年度	戸籍全部事項証明書	10,397	10,062	除籍全部事項証明	2,094	2,120	戸籍個人事項証明	3,291	2,462	除籍個人事項証明	40	32	除籍謄本	14,470	15,482	除籍抄本	98	82	その他	194	210	合計	30,584	30,450
種類	R2年度	R3年度																																	
戸籍全部事項証明書	10,397	10,062																																	
除籍全部事項証明	2,094	2,120																																	
戸籍個人事項証明	3,291	2,462																																	
除籍個人事項証明	40	32																																	
除籍謄本	14,470	15,482																																	
除籍抄本	98	82																																	
その他	194	210																																	
合計	30,584	30,450																																	
	○戸籍総合システムソフトウェア使用料 （戸籍総合システムソフトウェア使用許諾権料）	4,752 千円	成果・課題	戸籍関係業務について、各庁舎間を連携している電算システムの運用により、迅速かつ確かな事務処理を行うことで、市民の利便性及びサービスの向上につなげることができた。																															
	○戸籍総合システム借上料（ハード11台、ソフト）	2,231 千円																																	
	○システムデータ作業委託料 （戸籍情報連携システム(法務省)への戸籍副本データの送信作業委託料）	396 千円																																	

予算科目	款	02 総務費	6,424千円	最終予算額	0千円	執行率	部 市民環境部	
	項	03 戸籍住民基本台帳費				100.0 %		
	目	01 戸籍住民基本台帳費				(参考)繰越予算額		課 市民課
	事業	02 戸籍電算システム運用事業（繰越）				6,424千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補 社会保障・税番号制度システム整備費補助金（10/10） 6,424千円					
目的	戸籍法の一部を改正する法律等に基づき、戸籍総合システム（戸籍情報システム及び戸籍附票システム）を改修する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○戸籍総合システム改修委託料 6,424千円							
	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍情報システムの改修（令和3年5月完了） 1,496千円 現状、各自治体で統一されていない戸籍情報システムの文字コード及び文字フォントを統一するなど、行政機関間での戸籍情報の連携を円滑にするための改修 戸籍附票システムの改修（令和3年5月完了） 4,928千円 国外に長期滞在する等によって国外転出する日本国民が、転出後もマイナンバーカード等を利用できるように改修 							
	成果・課題	戸籍総合システム（戸籍情報システム及び戸籍附票システム）を改修し、行政機関間での戸籍情報の連携等が図れた。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																														
	項	03 戸籍住民基本台帳費							546千円	613千円	67千円	89.0 %																										
	目	01 戸籍住民基本台帳費					(参考)当初予算額	613千円				課	市民課																									
	事業	03 郵便局サービス事業																																				
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		手数料	住民基本台帳等手数料			32千円																															
			手数料	印鑑登録証明等手数料			32千円																															
目的	市役所や市民局から遠距離に居住する市民に対して利便性の高い行政サービスを提供するため、市内3郵便局で各種証明書等の交付サービスを行う。		主な財源																																			
主要な事務・事業の概要	<p>「地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」に基づいて、市内の3郵便局（丹後木津（網野町）・中浜（丹後町）・野中（久美浜町））を指定して、郵便局窓口で戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑証明及び納税証明等の交付事務を行った。</p>			<p>■利用者数、交付件数等（単位：人、件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>交付件数</th> <th>月平均人数</th> <th>月平均交付件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>191</td> <td>215</td> <td>15.9</td> <td>17.9</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>236</td> <td>286</td> <td>19.7</td> <td>23.8</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>266</td> <td>323</td> <td>22.2</td> <td>26.9</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>336</td> <td>415</td> <td>28.0</td> <td>34.6</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>315</td> <td>397</td> <td>26.3</td> <td>33.1</td> </tr> </tbody> </table>					年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数	R3	191	215	15.9	17.9	R2	236	286	19.7	23.8	R元	266	323	22.2	26.9	H30	336	415	28.0	34.6	H29	315	397	26.3	33.1
	年度	利用者数	交付件数	月平均人数	月平均交付件数																																	
R3	191	215	15.9	17.9																																		
R2	236	286	19.7	23.8																																		
R元	266	323	22.2	26.9																																		
H30	336	415	28.0	34.6																																		
H29	315	397	26.3	33.1																																		
	○需用費	37千円																																				
	・消耗品費（コピー代）																																					
	○役務費	307千円																																				
	・通信運搬費（ファックス通信費、郵送料）	305千円																																				
	・手数料（公金取扱手数料等）	2千円																																				
	○委託料	33千円																																				
	・証明書発行事務委託料（3郵便局）																																					
	○使用料及び賃借料	168千円																																				
	・ファックス借上料（郵便局3台、市民課1台）																																					
	○負担金、補助及び交付金	1千円																																				
	・専用ファックス電気代負担金																																					
	成果・課題	身近な郵便局で証明書交付等サービスを行うことで、市役所から遠い地域に住む市民に対しても、利便性の高い行政サービスを提供することができた。																																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	03 戸籍住民基本台帳費	48,042千円	48,217千円	175千円	(参考)当初予算額	52,452千円	99.6 %				
	目	01 戸籍住民基本台帳費						課	市民課			
	事業	50 戸籍住民基本台帳一般経費										
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）											
目的	戸籍・住民記録業務、印鑑登録業務、個人番号カード業務、人口動態調査及び住民基本台帳ネットワーク運用業務を適正に行う。		主な財源	手数料	印鑑登録証明等手数料、諸証明等手数料、個人番号カード等手数料	5,206千円						
		手数料		住民基本台帳等手数料、戸籍関係手数料	7,800千円							
		国補		個人番号カード交付事業費補助金（10/10）	17,563千円							
		国補		個人番号カード交付事務補助金（10/10）	8,109千円							
		国委		中長期在留者住居地届出等事務委託金	1千円							
		府委	人口動態調査費委託金	52千円								
主要な事務・事業の概要	○報酬・職員手当等及び共済費		22,666 千円	○使用料及び賃借料		9 千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬、期末手当及び社会保険料等 市民課：4人（内マイナンバー担当2人） 市民局：大宮2人・網野1人・丹後1人・弥栄1人・久美浜1人 任用期間：R3.4.1～R4.3.31 			<ul style="list-style-type: none"> 有料道路通行料 								
	○旅費		610 千円	○負担金、補助金及び交付金		19,909 千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 職員出張旅費（市町村調整連絡会議、戸籍事務セミナー等） 会計年度任用職員費用弁償 		6 千円 604 千円	<ul style="list-style-type: none"> 丹後戸籍住民登録事務協議会分担金 住基ネットCS共同化サービス利用負担金 通知カード・個人番号カード関連事務交付金 		19 千円 2,315 千円 17,575 千円						
	○需用費		1,637 千円	(参考)マイナンバーカード交付状況（令和4年3月末時点）※（ ）内前年度末								
	<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（事務用品、参考図書等） 印刷製本費（偽造防止用紙、住民異動届等） 		495 千円 1,142 千円	交付枚数：20,174枚（11,586枚） 交付率：37.6%（21.3%）								
	○役務費		950 千円									
	<ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費（郵便代、切手・はがき代） 											
	○委託料		2,261 千円	成果・課題	○戸籍・住民記録業務等について、法令に基づき適正な事務処理を行うことができた。							
	<ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカード交付予約・管理システム導入費 住基ネットシステム機器保守料 統合端末タッチパネル機器保守料 		2,200 千円 44 千円 17 千円		○マイナンバーカードの交付について、写真撮影を含めた窓口申請及び出張申請の受付、平日の開庁時間内での交付のほか、時間外や日曜日の交付窓口を開設し、市民サービスの向上につなげることができた。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	03 戸籍住民基本台帳費							2,630千円	2,631千円	1千円	99.9 %
	目	01 戸籍住民基本台帳費										(参考)繰越予算額
	事業	50 戸籍住民基本台帳一般経費（繰越）										2,631千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補		個人番号カード交付事務補助金（10/10）		2,630千円					
目的	国の補正予算を活用してマイナンバーカード交付事務の効率化を図るための備品を整備する。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	<p>○情報通信機器等設置委託料（令和3年4月完了） 198千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード用印字プリンター設置費（6台分） <p>○備品購入費（令和3年4月完了） 2,433千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード用印字プリンター（各庁舎1台、計6台） <p>転入、転居、婚姻等の住所・氏名変更に伴うマイナンバーカード表面の記載事項の書き換えを行うためのプリンター</p>											
	成果・課題	<p>マイナンバーカード用印字プリンターを整備し、転入、転居、婚姻等の住所・氏名変更の際、正確かつ迅速にマイナンバーカードに印字を行うことができるようになった。</p>										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	2,246千円	2,450千円	204千円	91.6%						
	目	01 社会福祉総務費				(参考)当初予算額						
	事業	04 人権啓発推進事業				2,718千円						
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)		220千円					
		府委		地域人権啓発活動活性化事業委託金		226千円						
目的	一人ひとりの人権が尊重され、差別のない社会の実現に向け、人権映画会や講演会などの人権啓発イベントを実施するとともに、人権啓発推進団体が実施する各種啓発活動などを促進し、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。											
主要な事務・事業の概要	○人権啓発映画会		324千円	○人権の花運動の開催(こども園:1園、小学校:2校 73人)		73千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 7千円 ・映画上映委託料 317千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(球根、鉢、培養土、記念品等) 70千円 ・通信運搬費(球根等配送料) 3千円 								
	<ul style="list-style-type: none"> 大人向け映画 「湯を沸かすほどの熱い愛」 (R3.8.1 アグリセンター大宮・参加者33人) 子供向け映画 「すみっコぐらし」 (R3.8.8 丹後地域公民館他2か所・参加者300人) 			○その他 消耗品費、職員出張旅費		118千円						
	○人権啓発総合イベント「ハートフルフェスタみんなのつどい」		173千円	○負担金、補助及び交付金		1,440千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費(手話通訳1人、保育ルームスタッフ2人) 25千円 ・消耗品費 8千円 ・会場設営委託料 55千円 ・映画上映委託料 85千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・京丹後人権擁護委員協議会負担金 480千円 主な活動:人権相談、人権の花運動、人権教室等 ・京丹後市保護司会負担金 300千円 主な活動:更生保護活動、犯罪予防活動等 ・京丹後市人権啓発推進団体等負担金 660千円 主な活動:加盟団体独自の人権啓発事業の実施支援、協力・参加等 								
	○人権啓発講演会		118千円	成果・課題	○府補助事業及び府委託金を活用した各種人権啓発イベントの実施、また人権啓発団体による活動を支援することにより、市民の人権問題への理解や意識の向上につなげることができた。 ○人権教育・啓発については、幼児から高齢者まで幅広い年齢及び様々な立場の人々を対象とすることから、より効果的に事業を実施するため、計画的かつ継続的に進める必要がある。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会講師謝金 100千円 「LGBTQ-性について」 講師:赤坂マリア氏 (R3.7.10 アグリセンター大宮・参加者70人) ・報償費(手話通訳1人) 18千円 											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 社会福祉費							1,275千円	1,408千円	133千円	90.5 %	
	目	01 社会福祉総務費											(参考)当初予算額
	事業	07 男女共同参画推進事業											
基本計画	23 男女共同参画社会の構築		府補	人権問題啓発事業費補助金(1/2)		103千円							
			府委	地域人権啓発活動活性化事業委託金		181千円							
目的	意識啓発や女性のまちづくりの参画促進に取り組み、男女がそれぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現する。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	○男女共同参画セミナー(計6回 433人参加) 388千円		○男女共同参画審議会(15人×1回開催) 61千円										
	講座・セミナー名		参加者		・報酬 46千円								
	デートDV防止講座(開催:峰山中学校、丹後中学校、網野高校)		247人		・費用弁償 15千円								
	講演会「あなたの夢は何ですか?女性が活躍する時代で自分らしく働くために」		93人		○その他 235千円								
	ワークライフバランス講演会「パパの子育て 家族の子育て」		52人		・職員出張旅費、有料道路通行料 28千円								
	事業所向けオンラインセミナー「働きやすさは暮らしやすさ 男性の育休取得を考える」		41人		・消耗品費(事務用品代) 34千円								
	・報償費 100千円				・印刷製本費(小学校低学年用男女共同参画啓発冊子増刷) 173千円								
	・委託料 283千円				4,000部増刷								
	■「みんなのつどい」講演会講師派遣委託料 181千円												
	■デートDV防止講座講師派遣委託料 42千円												
■男女共同参画セミナー講師料及び資料作成委託料 60千円													
・消耗品費、食糧費(講師お茶代) 5千円													
○女性相談 565千円													
・フェミニストカウンセラー派遣委託料													
市役所峰山庁舎 9回 15人													
網野保健センター 1回 2人													
○DV被害者等緊急一時避難支援 26千円													
・宿泊施設使用料													
成果・課題	○各種の取組を通じて、男女共同参画の意識啓発を図ることができた。 ○若年層への性被害やDV被害を未然に防ぐための講座を通じて、男女が対等な立場でお互いの人権を尊重できる関係づくりについて学ぶ機会を提供できた。												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	421,500千円	421,500千円	0千円	100.0 %		
	目	01 社会福祉総務費				(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	13 国民健康保険事業特別会計繰出金				432,604千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	国負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/2）		57,063千円	
目的	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金			府負	国民健康保険基盤安定負担金（軽減分）（3/4）		148,431千円	
				府負	国民健康保険基盤安定負担金（支援分）（1/4）		28,531千円	
主要な事務・事業の概要	<p>国民健康保険事業を安定的に運営するため、国民健康保険法及び国通知等に基づき一般会計から国民健康保険事業特別会計に所要額を繰り出した。</p> <p>○保険基盤安定繰出金 312,036 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険税軽減分：（府3/4、市1/4） 197,909 千円 低所得者に対する7割・5割・2割の法定軽減を公費で補てん 保険者支援分：（国1/2、府1/4、市1/4） 114,127 千円 保険税軽減分の対象となった被保険者に応じて、平均保険税の一定割合を補てん <p>○出産育児一時金繰出金 8,961 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 出産育児一時金の2/3を繰り出すもの 令和3年度実績 32 件 			○その他繰出金 100,503 千円				
				<ul style="list-style-type: none"> 財政安定化事業繰出金 41,684 千円 国保財政の安定化のために地方交付税措置された繰出金 事務費繰出金 25,151 千円 国民健康保険事業の運営に必要な事務費に係る繰出金 国民健康保険事業特別会計支援分 33,668 千円 国民健康保険事業の支援に係る繰出金 				
			成果・課題	/				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 社会福祉費							345千円	413千円	68千円	(参考)当初予算額	課	保険事業課
	目	01 社会福祉総務費												
	事業	15 国民年金事務												
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	国委 国民年金取扱事務委託金		205千円								
目的	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求、年金生活者支援給付金等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。													
主要な事務・事業の概要	<p>年金制度の周知や、各種申請、届出等の受付及び審査を行うとともに、日本年金機構と連携を取りながら、国民年金への加入、保険料や受給などに関する相談に対応した。</p> <p>あわせて、在日外国人高齢者のうち老齢基礎年金の受給資格を得ることができなかった方へ、特別給付金を支給した。</p>		<p>○消耗品費 事務用品 130 千円</p> <p>○通信運搬費 進達書類郵送料 75 千円</p> <p>○扶助費 外国人高齢者特別給付金 (1人) 140 千円</p>		成果・課題	<p>○資格取得等の受付、保険料納付に係る相談、保険料申請免除等の事務を適正に行い、国民年金未加入者や保険料未納者の減少に努め、年金受給権の確保に寄与することができた。また、外国人高齢者への特別給付金の支給により、生活の維持・向上に寄与することができた。</p> <p>○年金制度の法改正による制度手続きなど、今後も日本年金機構との協力・連携を強化し、知識の向上と適正な事務処理を行う必要がある。</p>								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							783,313千円	783,313千円	0千円	100.0%
	目	04 高齢者福祉費										(参考)当初予算額
	事業	13 後期高齢者医療事業										783,313千円
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源									
目的	後期高齢者医療制度を運営するために、府内全市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合へ、負担金（分賦金）及び療養給付費の京丹後市負担分を納付する。											
主要な事務・事業の概要	○後期高齢者医療広域連合分賦金 18,083千円 広域連合を運営するための事務経費を府内の市町村で負担するもの 負担割合：均等割（5%）、高齢者人口割（47.5%）、人口割（47.5%）			【療養給付費負担金の積算】 $\text{令和3年度市町村負担金総額(府全体)} \times \frac{\text{令和元年度医療給付費総額(京丹後市)}}{\text{令和元年度医療給付費総額(府全体)}} = 8,799,565 \text{千円}$ $29,384,278 \text{千円} \times \frac{8,799,565 \text{千円}}{337,897,095 \text{千円}} = 765,230 \text{千円}$ <参 考> ※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて積算 対前年：△11,357千円（△1.5%） （令和2年度負担金：776,587千円）								
	○療養給付費負担金 765,230千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療費負担割合：保険料11.41%、支援金38.59%、公費50% ※このうち市町村は全体の1/12を負担								成果・課題	後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12（市町村）となっているが、本市被保険者の医療費給付実績により負担額は変動するため、今後も医療費の適正化に向けた広報、保健事業の充実等の取組を継続していく必要がある。		

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部
	項	01 社会福祉費	248,797千円	248,798千円	1千円	99.9 %		
	目	04 高齢者福祉費				(参考)当初予算額	課	保険事業課
	事業	14 後期高齢者医療事業特別会計繰出金				260,296千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		府負		後期高齢者医療保険基盤安定負担金		180,595千円	
目的	後期高齢者医療事業の運営に必要な経費のうち、高齢者の医療の確保に関する法律及び国通知等に基づく、一般会計から後期高齢者医療事業特別会計への繰出金		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○事務費繰出金 8,004千円 ・一般管理費 被保険者証の送付、各療養費支給決定通知等に係る事務経費 ・徴収費 保険料の徴収等事務経費 ・人間ドックに係る経費 30人分		※低所得者に対する軽減 7割軽減 5,491 人 197,391千円 5割軽減 1,290 人 33,448千円 2割軽減 862 人 8,909千円 <hr/> 小計 7,643 人 239,748千円 ※被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減（5割軽減） 54 人 1,045千円 <hr/> 合計 7,697 人 240,793千円					
	○保険基盤安定負担金繰出金 240,793千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療保険料の軽減分を京都府及び市で負担し、後期高齢者医療事業特別会計に繰り出すもの。 ・京丹後市負担分 (1/4) 60,198千円 ・京都府負担分 (3/4) 180,595千円		成果・課題					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							151,460千円	151,770千円	310千円	99.7%
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額
	事業	01 子育て支援医療事業										178,245千円
課	保険事業課											
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	府補	京都子育て支援医療費補助金(1/2)	50,885千円						
目的	乳幼児、児童・生徒等の医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減して子育て支援を行う。			府補	きょうと地域連携交付金(子育て世帯、ひとり親医療費支援事業)	5,324千円						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000千円						
				諸収入	日本赤十字振興会等災害共済給付金	593千円						
			諸収入	福祉医療返還金	42千円							
主要な事務・事業の概要	<p>乳幼児から22歳年度末までの大学生等を対象に、医療機関等を受診した際の自己負担額について、1か月1医療機関ごとに200円となるよう助成した。</p> <p>※乳幼児から18歳年度末までは所得制限なし。22歳年度末までは市民税非課税世帯の保護者に扶養されている大学生等が対象。</p> <p>○子ども医療給付費</p> <p>【府制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 出生から中学校卒業までの外来及び入院(3歳以上中学校卒業までの外来は、自己負担額が1か月1,500円を超えた額を助成) 京都子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診は現金給付 <p>【市制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3歳から18歳年度末までの外来及び中学校卒業後から18歳年度末までの入院 市民税非課税世帯に属する保護者に扶養されている大学生等(22歳年度末まで)の外来及び入院 京丹后市子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診及び中学校卒業後から22歳年度末までは現金給付 <p><受給者数：令和4年3月31日現在></p> <p>3歳未満：867人 中学生：1,200人 大学生等：11人</p> <p>3歳から小学生：3,431人 高校生：1,233人 合計：6,742人</p> <p>(前年：6,965人)</p>		(単位：件、千円)									
					現物給付		現金給付		合計			
					件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費		
			府制度		12,473	47,637	264	2,185	12,737	49,822		
市制度	18歳年度末まで	35,165	76,356	6,201	19,017	41,366	95,373					
	大学生等			43	91	43	91					
合計		47,638	123,993	6,508	21,293	54,146	145,286					
		○審査支払手数料等(京都府国民健康保険団体連合会)		3,180千円								
		○医療費給付事務費(会計年度任用職員報酬、通信運搬費、消耗品等)		2,994千円								
成果・課題	<p>○医療費の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与することができた。</p> <p>○疾病の早期発見、適切な治療受診により、対象乳幼児・児童・生徒等の健康保持と増進を図るとともに、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																															
	項	01 社会福祉費							79,401千円	79,577千円	176千円	99.7%																											
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額																											
	事業	02 重度心身障害老人健康管理事業										91,082千円																											
課	保険事業課																																						
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補	重度心身障害老人健康管理事業費補助金(1/2)	26,621千円																																	
目的	重度心身障害高齢者を対象に医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重度心身障害高齢者の健康的保持と福祉の向上を図る。			諸収入	福祉医療返還金	2,968千円																																	
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証(健康管理シール)を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。</p> <p>○重度心身障害老人健康管理事業補助金 78,735 千円 <受給者数：令和4年3月31日現在></p> <p>【府制度】身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 625 人 【市制度】身体障害者手帳3級所持者 279 人 合計 904 人</p> <p>(単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>11,812</td> <td>52,970</td> <td>529</td> <td>2,282</td> <td>12,341</td> <td>55,252</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>5,071</td> <td>22,819</td> <td>154</td> <td>664</td> <td>5,225</td> <td>23,483</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,883</td> <td>75,789</td> <td>683</td> <td>2,946</td> <td>17,566</td> <td>78,735</td> </tr> </tbody> </table>				現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	11,812	52,970	529	2,282	12,341	55,252	市制度	5,071	22,819	154	664	5,225	23,483	合計	16,883	75,789	683	2,946	17,566	78,735	○審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 481 千円	○医療費給付事務費(通信運搬費、事務消耗品等) 185 千円
		現物給付			現金給付		合計																																
		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																
	府制度	11,812	52,970	529	2,282	12,341	55,252																																
市制度	5,071	22,819	154	664	5,225	23,483																																	
合計	16,883	75,789	683	2,946	17,566	78,735																																	
成果・課題	<p>後期高齢者医療制度の加入者のうち、重度心身障害者の医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>																																						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																																			
	項	01 社会福祉費							122,319千円	122,506千円	187千円	99.8 %																															
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額																															
	事業	03 重度心身障害者医療事業										131,019千円																															
課	保険事業課																																										
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金 (1/2)		48,382千円																																					
目的	後期高齢者医療制度加入者以外の重度心身障害者を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害者の健康保持と福祉の向上を図る。			諸収入 福祉医療返還金		3千円																																					
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。</p> <p>○重度心身障害医療給付費 121,266 千円</p> <p><受給者数：令和4年3月31日現在></p> <p>【府制度】身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 642 人</p> <p>【市制度】身体障害者手帳3級所持者 150 人</p> <p>合計 792 人</p> <p>(単位：件、千円)</p>			<p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 903 千円</p> <p>○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 150 千円</p>																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>10,888</td> <td>89,236</td> <td>966</td> <td>6,373</td> <td>11,854</td> <td>95,609</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>2,585</td> <td>23,588</td> <td>247</td> <td>2,069</td> <td>2,832</td> <td>25,657</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,473</td> <td>112,824</td> <td>1,213</td> <td>8,442</td> <td>14,686</td> <td>121,266</td> </tr> </tbody> </table>				現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	10,888	89,236	966	6,373	11,854	95,609	市制度	2,585	23,588	247	2,069	2,832	25,657	合計	13,473	112,824	1,213	8,442	14,686	121,266						
		現物給付			現金給付		合計																																				
件数		医療費	件数	医療費	件数	医療費																																					
府制度	10,888	89,236	966	6,373	11,854	95,609																																					
市制度	2,585	23,588	247	2,069	2,832	25,657																																					
合計	13,473	112,824	1,213	8,442	14,686	121,266																																					
						<p>成果・課題</p> <p>重度心身障害者の医療に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>																																					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 37,947千円	最終予算額 38,119千円	不用額 172千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 社会福祉費				99.5 %	
	目	05 福祉医療費				(参考)当初予算額	
	事業	04 ひとり親家庭医療事業				42,669千円	

基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	主な財源	府補	ひとり親家庭医療助成事業費補助金 (1/2)	17,109千円
目的	母子家庭及び父子家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぐとともに対象者の健康保持と福祉の向上を図る。		府補	きょうと地域連携交付金 (子育て世帯、ひとり親医療費支援事業)	1,376千円
			諸収入	日本赤十字振興会等災害共済給付金	158千円
			諸収入	福祉医療返還金	51千円

主要な事務・事業の概要	<p>受給者からの申請に基づき、生活実態や所得状況により受給資格を判定し福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関等を受診した際の一部負担金を助成した。</p> <p>○ひとり親家庭医療給付費 37,212千円</p> <p>＜受給者数：令和4年3月31日現在＞ (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">保護者と児童を認定</th> <th>児童のみ認定</th> <th rowspan="2">親単独</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>保護者</th> <th>小学生以下</th> <th>中学生以上</th> <th>中学生以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>443</td> <td>321</td> <td>346</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1,114</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>52</td> <td></td> <td>83</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>61</td> <td>28</td> <td>52</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>9</td> <td></td> <td>14</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>504</td> <td>349</td> <td>398</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>1,259</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td>61</td> <td></td> <td>97</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>159</td> </tr> </tbody> </table>		区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独	合計	保護者	小学生以下	中学生以上	中学生以上	母子家庭	443	321	346	3	1	1,114	(うち大学)	52		83	1	0	136	父子家庭	61	28	52	3	1	145	(うち大学)	9		14	0	0	23	合計	504	349	398	6	2	1,259	(うち大学)	61		97	1	0	159	<p>＜医療給付費の状況＞ (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>7,998</td> <td>27,688</td> <td>1,422</td> <td>4,592</td> <td>9,420</td> <td>32,280</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>787</td> <td>2,802</td> <td>787</td> <td>2,802</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>789</td> <td>3,544</td> <td>318</td> <td>1,388</td> <td>1,107</td> <td>4,932</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>235</td> <td>1,243</td> <td>235</td> <td>1,243</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,787</td> <td>31,232</td> <td>1,740</td> <td>5,980</td> <td>10,527</td> <td>37,212</td> </tr> <tr> <td>(うち大学)</td> <td></td> <td></td> <td>1,022</td> <td>4,045</td> <td>1,022</td> <td>4,045</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料 (国保連合会・社会保険診療報酬支払基金) 601千円 ○医療費給付事務費 (通信運搬費、事務消耗品費等) 134千円</p>						区分	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	母子家庭	7,998	27,688	1,422	4,592	9,420	32,280	(うち大学)			787	2,802	787	2,802	父子家庭	789	3,544	318	1,388	1,107	4,932	(うち大学)			235	1,243	235	1,243	合計	8,787	31,232	1,740	5,980	10,527	37,212	(うち大学)			1,022	4,045	1,022	4,045
	区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定	親単独	合計																																																																																																													
		保護者	小学生以下	中学生以上	中学生以上																																																																																																															
	母子家庭	443	321	346	3	1	1,114																																																																																																													
	(うち大学)	52		83	1	0	136																																																																																																													
	父子家庭	61	28	52	3	1	145																																																																																																													
	(うち大学)	9		14	0	0	23																																																																																																													
	合計	504	349	398	6	2	1,259																																																																																																													
	(うち大学)	61		97	1	0	159																																																																																																													
	区分	現物給付		現金給付		合計																																																																																																														
件数		金額	件数	金額	件数	金額																																																																																																														
母子家庭	7,998	27,688	1,422	4,592	9,420	32,280																																																																																																														
(うち大学)			787	2,802	787	2,802																																																																																																														
父子家庭	789	3,544	318	1,388	1,107	4,932																																																																																																														
(うち大学)			235	1,243	235	1,243																																																																																																														
合計	8,787	31,232	1,740	5,980	10,527	37,212																																																																																																														
(うち大学)			1,022	4,045	1,022	4,045																																																																																																														
成果・課題	<p>○ひとり親家庭の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減に寄与することができた。 ○疾病の早期発見・早期治療に繋げることで、疾病の長期化、慢性化を予防するとともに対象者の健康保持と増進に寄与することができた。</p>																																																																																																																			

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 社会福祉費							36,570千円	37,308千円	738千円	98.0%
	目	05 福祉医療費										(参考)当初予算額
	事業	05 老人医療給付事業										46,225千円
課	保険事業課											
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金(2/3)	23,131千円						
		府補		老人医療費助成事業施行事務費補助金(1/2)	574千円							
		諸収入		福祉医療費返還金	76千円							
目的	65歳以上70歳未満の高齢者の健康を確保するため、所得条件等一定の要件に該当する対象者に対して、医療機関を受診した際の自己負担金を助成する。											
主要な事務・事業の概要	65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療受給者証を交付して医療機関での一部負担金を助成した。			○審査支払手数料(国保連合会・社会保険診療報酬支払基金)		885千円						
	○老人医療給付費 33,957千円			○医療費給付事務費(旅費、通信運搬費、事務消耗品費等)		253千円						
	受給者数：令和4年3月31日現在 1,044人 (1,146人)			○府補助金返還金(令和2年度交付分精算)		1,475千円						
	65歳以上70歳未満の高齢者数 3,708人 (3,802人)											
受給率 28.2% (30.1%)												
			()内は前年度									
〔医療給付費の状況〕			(単位：件、千円、%)									
年度	現物給付		現金給付		合計		成果・課題	高齢者の経済的負担の軽減を図ることで、安心して医療が受けられる環境を提供し、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。				
	件数	金額	件数	金額	件数	金額						
R3	13,054	30,587	1,152	3,370	14,206	33,957						
R2	14,459	35,090	1,317	3,312	15,776	38,402						
対前年	△ 1,405	△ 4,503	△ 165	58	△ 1,570	△ 4,445						
	90.3	87.2	87.5	101.8	90.0	88.4						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 1,669千円	最終予算額 1,682千円	不用額 13千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 社会福祉費				99.2 %	
	目	05 福祉医療費				(参考)当初予算額	
	事業	50 福祉医療一般経費				0千円	
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源				
目的	職員の産休、育休期間の代替職員として会計年度任用職員を任用し、保険医療事務を適切に行う。						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人） （令和3年7月～令和4年3月 9か月分）		1,669千円				
				成果・課題	会計年度任用職員を任用し、保険医療事務を適切に行うことができた。		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 保健衛生費							1,795千円	1,818千円	23千円	(参考)当初予算額	課	保険事業課
	目	03 母子保健費												
	事業	05 未熟児養育医療事業												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源	負担金	未熟児養育医療費負担金	437千円								
目的	身体の発育が未熟なまま出生した乳児が指定医療機関で入院治療を受けた場合に、その医療費に対して一部負担金を助成し、治療に係る保護者負担を軽減する。			国負	未熟児養育医療費負担金（1/2）	884千円								
			府負	未熟児養育医療費負担金（1/4）	355千円									
主要な事務・事業の概要	○未熟児養育医療給付費 1,784千円 対象者：出生時に体重が2,000g以下の乳児で、生活力が特に薄弱で一定の症状に該当する場合 給付額：指定医療機関で入院治療に係る一部負担金（食事療養費を含む） 給付方式：養育医療券（指定医療機関あり）交付による現物給付			○審査支払手数料 1千円 ※審査支払手数料は請求の段階で府と折半した額が請求される。										
	<令和3年度> 新生児数 9人 (現物給付額) 診療を要した月 17月 医療費 1,535千円 診療を要した日数 251日 食事負担額 249千円 食事回数 542回 合計 1,784千円			○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 6千円 ○過年度返還金（国庫支出金、府支出金） 4千円										
			成果・課題		未熟児の養育に必要な医療の給付を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減に寄与することができた。									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,416千円	最終予算額 1,507千円	不用額 91千円	執行率	部 市民環境部																
	項	01 保健衛生費				93.9%																	
	目	04 健康推進費				(参考)当初予算額																	
	事業	02 高齢者フレイル予防事業				2,102千円																	
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金	989千円																	
目的	後期高齢者に対する保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、高齢者の特性を踏まえた保健指導や支援を行い、健康の保持増進、健康寿命の延伸を図る。			諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金	251千円																	
主要な事務・事業の概要	<p><個別支援（ハイリスクアプローチ）> 【健康推進課】</p> <p>○重症化予防対策（糖尿病性腎症・高血圧症）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>支援率</th> <th>延べ支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重症化予防</td> <td>151人</td> <td>100%</td> <td>287件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○栄養改善推進事業（低栄養）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者</th> <th>支援率</th> <th>延べ支援件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>低栄養</td> <td>66人</td> <td>100%</td> <td>117件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○健康状態不明対策 健康診査未受診・医療レセプトなし・介護認定なしの人の健康状態の把握・支援を実施 対象者数：147人</p>				対象者	支援率	延べ支援件数	重症化予防	151人	100%	287件		対象者	支援率	延べ支援件数	低栄養	66人	100%	117件	<p><事業費></p> <p>【健康推進課】 1,001 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬（会計年度任用職員（保健師・管理栄養士）） 634 千円 旅費（会計年度任用職員の費用弁償） 24 千円 普通旅費（職員の会議・研修会への参加旅費） 12 千円 消耗品費（指導パンフレット、個別カルテ等） 177 千円 燃料費（公用車ガソリン代） 95 千円 印刷製本費（封筒印刷代） 25 千円 通信運搬費（郵送・返信代） 34 千円 <p>【保険事業課】 415 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 手数料（国保データベースデータ管理手数料） 388 千円 負担金（国保データベースに係る運用サポート費用） 27 千円 			
		対象者	支援率	延べ支援件数																			
重症化予防	151人	100%	287件																				
	対象者	支援率	延べ支援件数																				
低栄養	66人	100%	117件																				
<p><集団支援（ポピュレーションアプローチ）> 【健康推進課】</p> <p>高齢者の集いの場で、フレイルチェックシート（市独自作成）を活用したフレイル予防の健康教育とハイリスク者の相談・支援を実施</p> <p>回数：10回 対象者数：144人</p>			成果・課題	<p>○重症化予防（高血圧・高血糖）対策について、国保から後期高齢者医療制度に移行しても切れ目のない支援を行うことができた。</p> <p>○訪問等による個別支援を行うことで対象者の7割が受診につながり、9割が生活改善に取り組めた。</p> <p>○健康状態不明者へのアプローチに取り組み、健康状態を把握し必要な支援につなげることができた。</p> <p>○低栄養者への個別支援や集団の場でのフレイル予防講座を実施し、フレイル予防の取組と普及啓発ができた。</p>																			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部												
	項	01 保健衛生費							706千円	727千円	21千円	97.1%								
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額								
	事業	01 狂犬病予防・動物管理事業										727千円								
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		手数料	府補	犬の登録注射業務手数料	592千円														
目的	狂犬病予防法に基づく狂犬病予防接種を実施するとともに、ペットの飼い主に対し適正飼育及び動物管理マナーの啓発を行い、動物愛護と公衆衛生における意識の向上を図る。				動物管理指導費補助金	114千円														
主要な事務・事業の概要	<p>京都府獣医師会とともに、市内27会場で狂犬病予防接種を実施した。また、年度中に未接種の飼い主については、再度12月に督促を行った。(459頭)</p> <p>ペットの放し飼い等の動物管理に対する苦情・相談に対して、京都府と連携して飼い主に個別対応し、啓発を行った。</p>			<p>主な財源</p>																
	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費（普通旅費） 12千円 ○需用費 109千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（狂犬病予防注射済票） 30千円 ・印刷製本費（狂犬病予防注射用紙・案内用封筒） 79千円 ○役務費 196千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費（令和3年度分再通知、狂犬病注射案内郵送料） 196千円 ○委託料 389千円 <ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防注射済票引渡事務委託料 389千円 			<p><犬の登録件数（令和3年度末）></p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">犬の登録件数</td> <td>2,111頭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">狂犬病予防接種件数</td> <td>1,723頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>市内巡回</td> <td>486頭</td> </tr> <tr> <td>獣医委託</td> <td>1,223頭</td> </tr> <tr> <td>その他（市外）</td> <td>14頭</td> </tr> </table> <p><狂犬病予防接種率></p> <p>令和3年度：81.6%（令和2年度：81.5%）</p>					犬の登録件数		2,111頭	狂犬病予防接種件数		1,723頭	内訳	市内巡回	486頭	獣医委託	1,223頭	その他（市外）
犬の登録件数		2,111頭																		
狂犬病予防接種件数		1,723頭																		
内訳	市内巡回	486頭																		
	獣医委託	1,223頭																		
	その他（市外）	14頭																		
成果・課題	<p>○狂犬病予防注射未接種犬の飼い主への接種督促通知の送付、また、長年接種が確認できない犬の飼い主への連絡などを行うことで、接種率の向上と登録原簿の的確な更新、関連事務の効率化に努めた。</p> <p>○接種率の向上及び動物管理マナーの一層の向上を図るために、狂犬病予防の必要性及びペットの適正な飼い方について、引き続き周知を行う必要がある。</p>																			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 18千円	最終予算額 87千円	不用額 69千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				20.6 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	02 防疫対策事業				87千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	京丹後市地域防災計画の災害応急対策計画に基づく防疫対策を実施するほか、害虫駆除用資材を調達し、貸出しするなど、安全で快適な市民の生活を確保する。						
主要な事務・事業の概要	蜂防護服のクリーニングを行い、市民への貸し出しに備えた。 ○害虫駆除対策 ・手数料（蜂防護服クリーニング代）		18千円 18千円	※蜂防護服貸出実績（令和3年度） 峰山市民局 23 回 大宮市民局 21 回 網野市民局 18 回 丹後市民局 7 回 弥栄市民局 9 回 久美浜市民局 20 回 <hr/> 計 98 回			
				成果・課題	○各市民局に蜂の防護服を配置し市民への貸出しを行うことで、蜂駆除作業時の安全を確保することができた。 ○防護服の損耗・劣化等が進んでおり、順次更新していく必要がある。		

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,144千円	最終予算額 1,186千円	不用額 42千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				96.4 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	
	事業	04 堀川浄化施設維持管理事業				1,186千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	久美浜町一区の生活雑排水が流れ込む堀川を浄化する堀川浄化施設の維持管理を行い、久美浜湾の環境（水質）保全を図る。						
主要な事務・事業の概要	<p>堀川浄化施設の保守点検、消毒材の充填、水路の清掃、水質検査及び汚泥の処理等を行った。</p> <p>【堀川浄化施設】</p> <p>久美浜町西本町区に位置し、堀川河口部から上流部約180mの範囲における世帯の生活雑排水を浄化処理して久美浜湾へ放流する施設。（平成6年設置）</p> <p>※200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m³/日、用途：雑排水下水路</p> <p>○施設維持管理経費 1,144千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費（電気代・水道代） 334千円 ・堀川浄化槽等保守管理業務委託料 810千円 						
	成果・課題	<p>○久美浜湾に直接流入する生活雑排水を浄化処理し、久美浜湾の環境保全を図ることができた。</p> <p>○今後の事業の継続等について、地元区に対し、次年度へ向けた協議ができた。</p>					

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 保健衛生費							515千円	599千円
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額			
	事業	06 自然環境保全事業					707千円	課		
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源							
目的	不法投棄への対処等により市域の環境美化を図るとともに、行政、市民及び事業者が一体となった美しいふるさとづくり活動を推進するため、自然環境の保護・保全意識の向上、並びに取組への支援を行う。									
主要な事務・事業の概要	○自然環境保全の意識啓発、体験事業の実施		34 千円							
	<ul style="list-style-type: none"> 紅葉のブナ林観察会（令和3年10月31日、参加者：41人） ブナ林案内人等謝金 森林環境の保全学習 子ども体験活動講師謝金 		28 千円							
	<ul style="list-style-type: none"> 大宮南小学校（令和3年10月7日、参加者：13人） ※令和3年度は、市内全ての小学5年生を対象に事業実施の募集を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を受け、1校のみの実施となった。 		6 千円							
○不法投棄の防止啓発、処分		331 千円								
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（不法投棄防止啓発看板20枚、軍手） 処分手数料（不法投棄回収の家電製品） 		103 千円	228 千円							
○丹後の豊かな環境づくり推進会議負担金		150 千円								
<ul style="list-style-type: none"> 親子エコ体験ツアー（令和3年11月21日、参加者：19人） 丹後環境シンポジウム（令和4年3月26日、参加者：50人） 										
成果・課題	<p>○ブナ林観察会や森林環境の保全学習等を通して、子どもから大人までが、身近な自然や地球環境を意識し保全することの大切さを学ぶ機会を提供できた。</p> <p>○地区の不法投棄防止活動を支援することで、環境の美化・保全に努めることができた。</p> <p>○効果的な不法投棄対策の検討、環境保全意識の醸成を図る機会の提供に努めていく必要がある。</p>									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,116千円	最終予算額 1,175千円	不用額 59千円	執行率 94.9 % (参考)当初予算額 840千円	部 課	市民環境部 生活環境課
	項	01 保健衛生費						
	目	07 環境衛生費						
	事業	07 美しいふるさとづくり推進事業						
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源					
目的	未来に継承すべき市域の美しい自然環境を守り、社会的活用の促進を通じた持続可能な環境共生のまちづくりを推進するため、京丹後市美しいふるさとづくり条例に基づく事務事業を実施する。							
主要な事務・事業の概要	○美しいふるさとづくり審議会 1,113 千円 内容：民間による大規模風力発電事業計画の環境アセス（配慮書）に係る審議 開催：令和3年11月11日、令和3年12月21日、令和4年1月11日、 令和4年2月2日、令和4年3月3日、令和4年3月31日 ・委員報酬（12人） 204 千円 ・地元代表謝金（地元区長：11人） 141 千円 ・アドバイザー謝金（大学教授：7人） 364 千円 ・費用弁償 395 千円 ・特別旅費（先進地視察：兵庫県新温泉町） 7 千円 ・消耗品費 2 千円			【審議経過】 案件名：①（仮称）丹後半島第一・第二風力発電事業計画段階環境配慮書 ②（仮称）京丹後市磯砂山風力発電事業計画段階環境配慮書 諮問日：令和3年11月11日 ※①②合わせて 答申日：①令和4年1月17日 ②令和4年4月6日				
	○美しいふるさとづくり環境共生推進地域指定の更新 3 千円 ・指定地域（琴引浜）表示看板の書換手数料 3 千円			成果・課題	○市長の諮問に応じ、風力発電事業計画に係る環境影響評価法に基づく「配慮書」の審議及び市長への答申を行った。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により、令和2年度に続き、美しいふるさとづくり条例に基づき指定する環境共生推進地域及び環境共生活動推進主体の取組が実施できなかった。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 31,772千円	最終予算額 32,365千円	不用額 593千円	執行率	部 市民環境部																							
	項	01 保健衛生費				98.1 %																								
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額																								
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業				30,671千円																								
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金 (8/10・10/10)			課 生活環境課	27,919千円																							
目的	海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、地区等に委託して海岸漂着物等の回収・処理を行う。あわせて、市民に対し海ごみ問題に関する認識を促し、ごみ排出の当事者として、海岸漂着物発生抑制への行動に移す契機とする。			主な財源																										
主要な事務・事業の概要	<p>【海岸清掃及び海岸漂着物の市外処理の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海岸漂着物処理手数料 17,528千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着物処理量 262.18 t ○環境保全負担金（廃棄物受入先） 237千円 ○海岸漂着物回収処理委託料（地元区・地元団体） 13,470千円 <ul style="list-style-type: none"> ・府管理海岸 6,430千円 ・市管理海岸 5,451千円 ・注射器回収 1,589千円 <p>※期間：2/28～3/31、回収本数：8,106本</p> <p>＜補助事業実施海岸＞</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>海岸名</th> <th>管理</th> <th>担当課</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">久美浜</td> <td>箱石湊宮葛野海岸</td> <td>府</td> <td rowspan="6">観光振興課</td> </tr> <tr> <td>蒲井東海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">網野</td> <td>浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>琴引浜（遊・掛津）</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">丹後</td> <td>後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸</td> <td>府</td> </tr> <tr> <td>砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸</td> <td>市</td> </tr> <tr> <td>上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸</td> <td>府</td> <td>管理課</td> </tr> </tbody> </table>			地域	海岸名	管理	担当課	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課	蒲井東海岸	市	網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府	琴引浜（遊・掛津）	市	丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府	管理課	<p>＜海岸漂着物発生抑制事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 【海岸ごみ拾いイベント「拾ってつなぐ丹後の海」の実施】 169千円 <ul style="list-style-type: none"> ※市内中学校1・2年生（峰山、大宮、網野、丹後、久美浜）410人対象 ○スクールバス運行管理委託料 132千円 ○消耗品費 37千円 【「みんなの問題・海のごみ」写真パネル展の実施】 7千円 <ul style="list-style-type: none"> ※市役所ホール（11/15～11/19） ○イベント資材送料 5千円 ○イベント資材借上料 2千円 【「考えよう、ふるさとの海のこと」の実施】 361千円 <ul style="list-style-type: none"> ※2/26、琴引浜鳴き砂文化館、7人参加 ○子ども体験活動講師謝金 20千円 ○消耗品費 341千円 			
	地域	海岸名	管理	担当課																										
久美浜	箱石湊宮葛野海岸	府	観光振興課																											
	蒲井東海岸	市																												
網野	浜詰海岸、浅茂川海岸、小浜海岸	府																												
	琴引浜（遊・掛津）	市																												
丹後	後ヶ浜海岸、上野平海岸、久僧海岸	府																												
	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸	市																												
	上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸	府	管理課																											
成果・課題	<p>○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができました。</p> <p>○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題、ごみ排出当事者としての自覚と抑制の意識転換を促す機会を提供できた。</p> <p>○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。</p>																													

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	01 保健衛生費							12,104千円	12,167千円	63千円	99.4 %	
	目	07 環境衛生費											(参考)当初予算額
	事業	09 地球温暖化防止対策推進事業											
基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		国補	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(10/10)			課	生活環境課					
目的	環境・社会・経済が好循環する持続可能な脱炭素型社会を構築するため、行政、市民及び事業者が一体となって2050年ゼロカーボンシティの実現を目指すとともに、気候変動への適応に向けた意識醸成、基盤形成、並びに行動変容を促す取組を推進する。			11,917千円									
主要な事務・事業の概要	○京丹後市脱炭素ロードマップの作成 8,800 千円 内容：2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、市の方向性、シナリオ、取組例及び再エネ導入の検討に向けたポテンシャル調査等を実施 ・地域再エネ導入戦略策定支援業務委託料 8,800 千円			・音響・照明操作手数料 165 千円 ・脱炭素未来フェア企画運営委託料 2,571 千円 ・有料道路通行料 4 千円 ・イベント資材借上料、施設使用料 166 千円									
	○地域人材育成、意識啓発事業の実施 3,196 千円 内容：市民・事業者等を対象に、ゼロカーボンシティの推進を担う地域人材の育成や意識啓発の推進を図るための事業を実施 ①緑のカーテン普及講習会(5/28、12人参加) ②脱炭素ライフスタイル転換セミナー(2/16、8人参加) ③事業所の脱炭素経営セミナー(2/10、9事業者参加) ④再エネ・温暖化教室(12/18、25人参加) ⑤SDGs未来都市・ゼロカーボンシティ推進フェア(11/21、約200人参加) ⑥ゼロカーボン推進リーダー養成講座 (計5回 12/14・21、1/11・18、3/11、延べ66人参加) ⑦ゼロカーボンチャレンジ宣言募集(宣言数：企業・団体 12、個人 92) ・講師謝金、イベント等司会謝金 231 千円 ・消耗品費(ゴーヤ苗、工作用資材、事務用品) 59 千円			○環境マネジメントシステム(KES)の推進 108 千円 <KES認証登録：令和2年3月31日、有効期限：令和5年3月31日> 内容：KES認証取得後の確認審査(受審日：令和4年3月14日) 範囲：市役所の全ての行政サービス、行政事務及び事業活動 (峰山庁舎、大宮庁舎、網野庁舎、丹後庁舎、弥栄庁舎、久美浜庁舎、福祉事務所、消防本部) ・環境マネジメントシステム業務委託料 108 千円									
			成果・課題		○2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、脱炭素ロードマップ(案)を作成することができた。 ○ゼロカーボンシティの推進を担う地域人材の育成、意識啓発の推進を図ることができた。 ○環境マネジメントシステム(KES)の推進を通して、環境影響に配慮した行政サービスの提供、職員の環境意識を向上させることができた。 ○脱炭素ロードマップを踏まえ、オール京丹後で取組を進めていく必要がある。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部						
	項	01 保健衛生費							5,153千円	5,154千円	1千円	(参考)当初予算額	課	市民課
	目	07 環境衛生費												
	事業	10 省エネ・グリーン化推進事業												
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源											
目的	市が管理する街路灯（防犯灯・道路灯）のLED化により、環境配慮型の低炭素社会を推進し、省エネによる地球温暖化の防止を図る。													
主要な事務・事業の概要	<p>環境省の「地球温暖化対策推進事業費補助金」を活用してLED化した市管理の街路灯（防犯灯・道路灯）のリース料を支出した。</p> <p>OLED街路灯賃借料 5,153千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リース料 : 429,450円/月×12か月 ・リース開始 : 平成26年3月1日 ・リース期間 : 120か月（10年間） ※令和6年2月28日 ・リース対象 : 1,844基（防犯灯1,697基+道路灯147基） <p>※ LED化による電気料金及び維持管理経費の削減分をその導入財源とするリース方式で、リース期間内における維持管理を含めた包括的サービスの提供を受ける。（リース期間終了後は無償譲渡）</p>													
	成果・課題	街路灯を消費電力の少ないLEDに切り替えたことにより、二酸化炭素の排出抑制に寄与することができた。												

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	12,785千円	12,794千円	9千円	99.9%						
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額						
	事業	11 利活用推進プラットフォーム事業				13,782千円						
基本計画	06 脱炭素型社会の構築と気候変動への適応		主な財源	府補	自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金				867千円	課	生活環境課	
目的	地域資源である豊かな自然環境を活用した再生可能エネルギーの利活用を促進するための環境整備や支援を行い、地域資源が循環する持続可能な脱炭素型社会の構築を目指す。			諸収入	EVCステーション貸付使用権利金				436千円			
主要な事務・事業の概要	○EVCステーション・避難施設緊急時電力確保対策設備管理経費 8,210 千円 ・光熱水費（施設供給電気料金） 2,936 千円 ・修繕料 1,598 千円 （大宮庁舎EV、てんきてんき丹後EV、峰山中PV、弥栄小蓄電池） ・通信運搬費（認証課金システム利用料） 304 千円 ・保険料（火災保険料） 24 千円 ・設備保守管理委託料 3,348 千円 ≪EVCステーション（電気自動車用充電スタンド）：7か所≫ ≪避難施設緊急時電力確保対策設備（太陽光発電、蓄電池）：6か所≫			○低炭素・資源循環促進支援補助金 1,970 千円 ・太陽光発電設備 5件 317 千円 ・蓄電池システム 3件 258 千円 ・再資源化システム（電気式生ごみ処理機） 1件 10 千円 ・木質燃料利用システム（薪・ペレットストーブ） 1件 50 千円 ・太陽光発電設備と蓄電池システム同時導入 7件 1,335 千円								
	○旧エコエネルギーセンター施設安全管理費用 2,569 千円 ・光熱水費 786 千円 ・修繕料（オーバースライダー） 5 千円 ・保険料（火災保険料） 28 千円 ・自家用電気工作物保安管理委託料 416 千円 ・除草作業委託料 71 千円 ・不動産鑑定委託料 614 千円 ・工事請負費（高圧気中開閉器取替） 649 千円			成果・課題	○EVCステーションの運営により、利用者の利便性を確保し、電気自動車の普及促進及びクリーンエネルギーの市域展開に資することができた。 ○避難所指定の緊急時電力確保対策設備の維持管理を行うことで、再生可能エネルギーの利活用と有事の電源確保を図った。 ○再生可能エネルギーや再資源化可能な生ごみ等の利活用設備の設置を支援することで、市域が有する循環型資源の域内活用を推進した。 ○旧エコエネルギーセンターの利活用方針を整理する必要がある。							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	01 保健衛生費							841千円	1,019千円	178千円	82.5 %
	目	07 環境衛生費										(参考)当初予算額
	事業	12 公害対策事業										1,019千円
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源									
目的	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づき、公害等に関する啓発広報等を行うとともに、自動車騒音常時測定監視業務を実施する。											
主要な事務・事業の概要	○委託料 ・河川水質検査委託（峰山4か所、網野2か所） ・自動車騒音常時監視面的評価業務委託 ※野焼き（6件） 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく行政指導を行った。 ※騒音・振動・悪臭苦情（2件） 騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に基づく行政指導、当事者間の調整等を行い、解決に努めた。 ※水質・大気汚染対応（5件） 水質汚濁防止法、大気汚染防止法に基づく京都府の対応に協力した。		841千円	※自動車騒音常時監視								
			94千円	騒音規制法第18条に基づき、自動車騒音の常時監視及び面的評価業務を行い、本市内の環境基準の達成状況を把握した。								
		747千円	・測定日：令和3年12月9日～10日 ・測定場所：一般国道482号 （峰山町矢田橋交差点～長岡国道312号線交差点） ・測定結果：環境基準（目標値）＝ 昼間（6時-22時）70dB 夜間（22時-6時）65dB 測定結果（1か所）＝ 昼間（6時-22時）68dB 夜間（22時-6時）57dB									
				成果・課題	○公害及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。 ○自動車騒音常時監視面的評価の実施により、本市の環境基準の達成状況を把握することができた。							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 174千円	最終予算額 311千円	不用額 137千円	執行率	部 市民環境部
	項	01 保健衛生費				55.9 %	
	目	07 環境衛生費				(参考)当初予算額	課 生活環境課
	事業	50 環境衛生一般経費				311千円	
基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源				
目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費						
主要な事務・事業の概要	○環境衛生一般経費 174 千円 ・需用費（事務用消耗品、公用車の燃料及び車検・修繕代） 132 千円 ・役務費（払込料金取扱手数料、自動車損害保険料） 15 千円 ・使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料） 10 千円 ・負担金、補助及び交付金 17 千円 （エネルギー管理講習新規講習受講料：1人）		成果・課題 適切な事務執行により、環境衛生事業全般を円滑に実施することができた。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部								
	項	01 保健衛生費							41,503千円	41,781千円	278千円	99.3 %				
	目	08 火葬場費										(参考)当初予算額				
	事業	01 火葬場管理運営事業										40,509千円				
課	生活環境課															
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		使用料	火葬場使用料	13,269千円											
			使用料	霊安室使用料	75千円											
目的	火葬場の維持管理及び火葬執行並びに霊柩車の運行管理業務を行う。		主な財源													
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理及び火葬執行経費		36,626千円	○霊柩車運行管理経費		4,877千円										
	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費（5人） ・消耗品費（棺架台用五徳、香炭等） ・燃料費（火葬炉用灯油、混合油） ・光熱水費（電気代、下水道使用料、水道代） ・修繕料（通用口及び事務室出入口扉修繕） ・火災保険料 ・残骨灰処理委託料 ・公用車維持管理経費（軽箱バン1台、小型除雪車1台） ・施設設備改修工事費（炉内台車耐火材修繕、主燃炉内セラミック修繕） ・その他管理経費（自動ドア保守、環境測定委託料等） ・備品購入費（お別れ室入口3連スクリーン：3台 ほか） 		17,140千円	429千円	4,124千円	6,789千円	44千円	33千円	120千円	128千円	4,345千円	3,309千円	165千円	<ul style="list-style-type: none"> ・霊柩車運行業務委託料 ・霊柩車維持管理経費（霊柩車4台（1台車検））（燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等） 	4,008千円	869千円
				成果・課題	○火葬業務を停滞させることなく、スムーズに施設の管理運営を行うことができた。				○施設の安定稼働を図るため、運営体制等の検討を進める必要がある。							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																		
	項	02 清掃費							10,504千円	11,860千円	1,356千円	88.5 %														
	目	01 清掃総務費											(参考)当初予算額													
	事業	02 4R推進事業												11,860千円	課	生活環境課										
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進																									
目的	4Rの推進に向け市内における循環型社会の形成を推進するために必要な施策の展開、啓発等を行い、ごみの削減と再資源化に向けた分別を進める。		主な財源	繰入金		ふるさと応援基金繰入金		2,000千円																		
				諸収入		資源回収の古紙販売代金		91千円																		
主要な事務・事業の概要	○古紙回収等事業			7,889千円		○小型家電リサイクル事業		2,440千円																		
	・古紙回収団体補助金			7,885千円		・廃家電運搬処理手数料（運搬6円/kg、処分15円/kg）		2,440千円																		
	古紙回収団体に対し、回収実績に応じて補助金を交付（48団体）				＜小型家電の処理状況＞																					
	新聞・雑誌・段ボール・紙パック：4円/kg				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">手数料単価（円/kg※税抜）</th> <th>処理量（kg）</th> </tr> <tr> <th>運搬</th> <th>処分</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>6.0</td> <td>10.0</td> <td>138,620</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>6.0</td> <td>15.0</td> <td>86,450</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>84,200</td> </tr> </tbody> </table>			手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（kg）	運搬	処分	重量	R3	6.0	10.0	138,620	R2	6.0	15.0	86,450	R元	6.0	6.0	84,200	
	手数料単価（円/kg※税抜）		処理量（kg）																							
	運搬	処分	重量																							
R3	6.0	10.0	138,620																							
R2	6.0	15.0	86,450																							
R元	6.0	6.0	84,200																							
雑がみ：6円/kg				※4Rとは、Refuse（リフューズ：購入拒否）、Reduce（リデュース：発生抑制）、Reuse（リユース：再使用）、Recycle（リサイクル：再生利用）の4つの頭文字から4Rと呼んでいます。																						
・消耗品費（もったいない新聞用紙）		4千円		成果・課題		○各種事業の実施により、市民の分別意識等の向上が図られた。 ○廃棄物処理施設への負担軽減・延命化を図るため、引き続き雑がみの分別・再資源化、食品ロス削減を推進する必要がある。 ○ごみの削減に対する市民一人ひとりの意識向上を図るため、引き続き啓発等を行う必要がある。																				
〈内訳〉		(単位：kg)																								
年度	新聞紙	段ボール	雑誌	紙パック	雑がみ	合計																				
R3	561,970	779,469	459,795	11,660	65,654	1,878,548																				
R2	608,263	804,600	507,872	12,538	65,416	1,998,689																				
R元	736,298	857,431	539,242	10,777	45,632	2,189,380																				
○食品ロス削減事業		175千円																								
・印刷製本費（食品ロス削減卓上ポップ：1,000枚）		75千円																								
・報償費（食品ロス講演会講師謝金）		100千円																								
講師：福田かずみ氏（食品ロス削減アドバイザー/冷蔵庫収納家）																										
日程：令和3年10月23日（土）																										
場所：アグリセンター大宮 参加者：40人																										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							68千円	339千円	271千円	20.0 %
	目	01 清掃総務費										(参考)当初予算額
	事業	50 清掃総務一般経費										339千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源									
目的	廃棄物減量等推進審議会において、ごみ減量・再資源化の施策等について審議し、ごみの適正排出及び減量化を推進するとともに、清掃事業を進める上での事務を行う。											
主要な事務・事業の概要	○廃棄物減量等推進審議会 内容：一般廃棄物減量化の取組、新最終処分場整備スケジュール等 開催：令和4年3月24日（木）		55 千円									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会委員報酬（12人分） ・ 費用弁償 		48 千円 7 千円									
○その他		13 千円										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費（災害廃棄物処理事業補助金ヒアリング） ・ 火災保険料（対象施設2か所） ・ 有料道路通行料、駐車場使用料 		3 千円 5 千円 5 千円										
			成果・課題	廃棄物減量等推進審議会にて廃棄物減量施策等の事業経過・事業報告等を行い、委員から様々な観点で廃棄物処理行政に関する意見聴取をすることができた。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							284,982千円	285,678千円	696千円	99.7%
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額
	事業	01 家庭ごみ収集運搬事業										291,671千円
課	生活環境課											
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	可燃ごみ（ごみ袋）処理手数料	93,748千円						
目的	一般廃棄物処理基本計画に基づき、家庭ごみのステーション収集を行うとともに、指定ごみ袋及び収集カレンダーを作成し、ごみの分別、減量及びリサイクルを促進する。			手数料	粗大ごみ収集手数料	2千円						
				手数料	一般廃棄物収集運搬業許可手数料	133千円						
				手数料	不燃ごみ（ごみ袋）処理手数料	6,707千円						
			手数料	一般廃棄物処分業許可手数料	10千円							
主要な事務・事業の概要	家庭ごみの収集を一般廃棄物収集運搬業務として民間事業者へ委託するとともに、市指定ごみ袋の販売についても市内取扱店舗に委託し実施した。			○委託料		272,076千円						
	○需用費 1,774千円			・一般廃棄物収集運搬委託料等		245,719千円						
	・消耗品費 1,520千円			・指定ごみ袋製造業務委託料		26,357千円						
	資源ごみ回収ネット（200個）、資源ごみ回収コンテナ（60個）			可燃ごみ袋（大1,800,000枚、小1,000,000枚、ミニ600,000枚）								
	ごみ収集できないシール/1色刷り（5,000枚） 他			不燃ごみ袋（大150,000枚、小120,000枚）								
	・印刷製本費 254千円			○指定ごみ袋返還に伴う返還金		2千円						
	令和4年度収集カレンダー（25,500枚）											
	○役務費 11,130千円											
	・ごみ袋販売手数料 11,050千円											
	〈令和3年度〉											
種類	大（45ℓ）	小（30ℓ）	ミニ（20ℓ）	成果・課題		○家庭ごみを適正に収集・運搬することで、地域の衛生環境の保全ができた。 ○市内の取扱店舗にごみ袋の販売を委託することで、市民の利便性を確保することができた。 ○廃棄物処理法の規定に従い、引き続き事業を適正に執行し、衛生的な市民生活を確保していく必要がある。						
可燃ごみ	1,486,000枚	744,000枚	228,600枚									
不燃ごみ	119,900枚	43,700枚										
(委託業者122業者、149店舗 ※R4.3.31現在)												
・資源ごみ資材縫い付け手数料					80千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	02 清掃費							439,381千円	439,659千円	278千円	99.9%																			
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																			
	事業	02 峰山クリーンセンター管理運営事業										426,226千円	課	生活環境課																	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	使用料	公有財産使用料	139千円																									
目的	市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを適正かつ安定的に処理するため、中間処理（焼却・分別保管）施設の維持管理業務を行う。			手数料	峰山クリーンセンター持込ごみ処理手数料	53,767千円																									
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	37,000千円																									
				諸収入	資源ごみ売却代金	19,245千円																									
主要な事務・事業の概要	<p>市内で発生する一般廃棄物（可燃ごみ・資源ごみ）を処理するため、施設の運営及び維持管理等に必要な経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クリーンセンター運営管理委託料 265,812千円 ○クリーンセンター維持補修工事（設計監理、工事請負費） 57,981千円 ○地元対策交付金（内記区、丹波区、矢田区、吉澤区） 6,750千円 ○その他の経費（薬品代・光熱水費等） 108,838千円 			<p>〈ダイオキシン類測定結果（令和3年8月21日～12月17日測定）〉</p> <p>1～4号炉排ガス・焼却灰・飛灰は全て基準値（0.1ng-TEQ/Nm³）以下の数値を計測 ※ng（ナノグラム）は、10億分の1グラム</p>																											
	<p>【峰山クリーンセンター搬入状況】（単位：t）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>15,668</td> <td>△2.5%</td> <td>9,687</td> <td>5,981</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>16,063</td> <td>△5.2%</td> <td>10,090</td> <td>5,973</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>16,951</td> <td>0.8%</td> <td>10,231</td> <td>6,720</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみ焼却量 14,497 t（前年：14,923t、対前年：426t減） ・資源ごみ処理量 836 t（前年：802t、対前年：34t増） <p>アルミ缶 57t、スチール缶 58t、PETボトル 124t、容器包装プラ 258t 無色ビン 122t、茶色ビン 132t、その他ビン 72t、発泡スチロール 13t</p>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R3	15,668	△2.5%	9,687	5,981	R2	16,063	△5.2%	10,090	5,973	R元	16,951	0.8%	10,231	6,720	成果・課題	<p>○焼却処理に伴う排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果は全て法定基準値内であり、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを安全かつ適正に処理できた。</p> <p>○市内小学生（8校）・与謝の海支援学校・市民団体の施設見学等を受け入れ、ごみ減量に対する啓発をすることができた。</p>		
	総搬入量		業者持込		直接持込																										
	重量	対前年度	重量	重量																											
R3	15,668	△2.5%	9,687	5,981																											
R2	16,063	△5.2%	10,090	5,973																											
R元	16,951	0.8%	10,231	6,720																											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	02 清掃費							45,157千円	45,524千円	367千円	99.1 %																			
	目	02 塵芥処理費											(参考)当初予算額																		
	事業	03 峰山最終処分場管理運営事業												43,225千円	課	生活環境課															
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進																														
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。		主な財源	手数料	峰山最終処分場持込ごみ処理手数料	2,891千円																									
				諸収入	資源ごみ売却代金	2,333千円																									
主要な事務・事業の概要	<p>主に峰山町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 13,478千円 ○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 2,197千円 ○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 2,715千円 ○浸出水処理施設整備工事 13,745千円 ○地元対策交付金（内記区） 1,500千円 ○その他経費（薬品代・光熱水費等） 11,522千円 <p>【峰山最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>825</td> <td>22.0%</td> <td>143</td> <td>682</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>676</td> <td>△7.1%</td> <td>156</td> <td>520</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>728</td> <td>△2.3%</td> <td>175</td> <td>553</td> </tr> </tbody> </table>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R3	825	22.0%	143	682	R2	676	△7.1%	156	520	R元	728	△2.3%	175	553	<p>〈ダイオキシン類測定結果（令和3年10月11日測定）〉 全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ） 以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】 金属類（売却）56t、廃プラスチック類（処分）28t、廃家電品（処分）5t</p>			
		総搬入量			業者持込	直接持込																									
重量		対前年度	重量	重量																											
R3	825	22.0%	143	682																											
R2	676	△7.1%	156	520																											
R元	728	△2.3%	175	553																											
成果・課題	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○施設の稼働予定年限である令和5年度末に向けて、埋立残余量（R3.10月：8%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	02 清掃費							44,954千円	45,229千円	275千円	99.3 %																			
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																			
	事業	04 大宮最終処分場管理運営事業										42,230千円																			
課	生活環境課																														
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	大宮最終処分場持込みごみ処理手数料		10,332千円																								
				諸収入	資源ごみ売却代金		1,589千円																								
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、有害ごみの埋立処理及び浸出水処理を行う。																														
主要な事務・事業の概要	<p>主に大宮町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 22,744千円 ○水質検査等委託料 798千円 ○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 5,302千円 ○ろ過塔・揚水ポンプ配管修繕工事 2,695千円 ○ろ過塔表洗管取替工事 250千円 ○倉庫駐車場舗装工事 1,778千円 ○地元対策交付金（三坂区） 1,500千円 ○その他経費（薬品代・光熱水費・設備修繕等） 9,887千円 <p>【大宮最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>1,914</td> <td>43.0%</td> <td>129</td> <td>1,785</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1,338</td> <td>1.0%</td> <td>129</td> <td>1,209</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,325</td> <td>△7.7%</td> <td>170</td> <td>1,155</td> </tr> </tbody> </table>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R3	1,914	43.0%	129	1,785	R2	1,338	1.0%	129	1,209	R元	1,325	△7.7%	170	1,155	<p><ダイオキシン類測定結果（令和3年10月11日）> 全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ） 以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】 金属類（売却）30t、廃プラスチック（処分）56t、廃家電（処分）14t</p>			
		総搬入量			業者持込	直接持込																									
重量		対前年度	重量	重量																											
R3	1,914	43.0%	129	1,785																											
R2	1,338	1.0%	129	1,209																											
R元	1,325	△7.7%	170	1,155																											
成果・課題	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安定稼働ができた。 ○施設の稼働予定である令和15年度末に向けて、埋立残余量（R3.10月：24%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																								
	項	02 清掃費							63,306千円	63,899千円	593千円	99.0 %																				
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																				
	事業	05 網野最終処分場管理運営事業										62,645千円																				
課	生活環境課																															
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	網野最終処分場持込みごみ処理手数料		2,339千円																									
				諸収入	資源ごみ売却代金		2,014千円																									
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。																															
主要な事務・事業の概要	<p>主に網野・丹後・弥栄町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 25,080千円 ○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 3,387千円 ○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 4,660千円 ○トラックスケール更新工事、浸出水処理施設整備工事等 9,052千円 ○地元対策交付金（徳光区、三津区） 5,000千円 ○その他経費（薬品代・光熱水費等） 16,127千円 <p>【網野最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>842</td> <td>△14.8%</td> <td>282</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>988</td> <td>△3.7%</td> <td>308</td> <td>680</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>1,026</td> <td>△59.1%</td> <td>312</td> <td>714</td> </tr> </tbody> </table>					総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R3	842	△14.8%	282	560	R2	988	△3.7%	308	680	R元	1,026	△59.1%	312	714	<p>〈ダイオキシン類測定結果（令和3年10月4日測定）〉 全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ） 以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】 金属類（売却）48t、廃プラスチック類（処分）60t、廃家電品（処分）4t</p>			
		総搬入量		業者持込		直接持込																										
重量		対前年度	重量	重量																												
R3	842	△14.8%	282	560																												
R2	988	△3.7%	308	680																												
R元	1,026	△59.1%	312	714																												
成果・課題	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働ができた。 ○施設の稼働予定年限である令和5年度末に向けて、埋立残余量（R3.10月：11%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>																															

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																							
	項	02 清掃費							35,748千円	35,760千円	12千円	99.9 %																			
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																			
	事業	06 久美浜最終処分場管理運営事業										33,628千円																			
課	生活環境課																														
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	久美浜最終処分場持込みごみ処理手数料		1,058千円																								
目的	施設の維持管理及び運営を行い、市内で発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、焼却残渣の埋立処理及び浸出水処理を行う。			諸収入	資源ごみ売却代金		1,979千円																								
				諸収入	市有自動車損害共済金		47千円																								
主要な事務・事業の概要	<p>主に久美浜町内から搬入された不燃ごみの埋立処分を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類・廃家電・廃プラスチック類）の分別を行い、市外の再生業者等へ持出処理を行うことにより、埋立ごみの抑制及び再資源化率の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 22,440千円 ○水質検査等委託料（ダイオキシン類を含む） 1,804千円 ○資源ごみ（廃家電・廃プラスチック類）処理委託料 2,773千円 ○最終処分場整備工事 2,090千円 ○地元対策交付金（久美浜一区） 1,500千円 ○その他経費（薬品代・光熱水費等） 5,141千円 <p>【久美浜最終処分場搬入状況】 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬入量</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年度</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>448</td> <td>15.5%</td> <td>119</td> <td>329</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>388</td> <td>16.5%</td> <td>124</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>333</td> <td>△28.2%</td> <td>131</td> <td>202</td> </tr> </tbody> </table>				総搬入量		業者持込	直接持込	重量	対前年度	重量	重量	R3	448	15.5%	119	329	R2	388	16.5%	124	264	R元	333	△28.2%	131	202	<p>〈ダイオキシン類測定結果（令和3年10月4日測定）〉 全て基準値（放流水：10pg-TEQ/ℓ、地下水・上流・下流：1pg-TEQ/ℓ） 以下の数値を計測 ※pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラム</p> <p>【リサイクル処理量】 金属類（売却）51t、廃プラスチック類（処分）31t、廃家電品（処分）4t</p>			
						総搬入量		業者持込	直接持込																						
重量	対前年度	重量	重量																												
R3	448	15.5%	119	329																											
R2	388	16.5%	124	264																											
R元	333	△28.2%	131	202																											
成果・課題	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。 ○浸出水処理施設から放流する水質の検査結果は、いずれも法定基準内であり、施設の安全稼働が図れた。 ○施設の稼働予定年限である令和10年度末に向けて、埋立残余量（R3.10月：31%）を監視しながら、埋立ごみ減量に向けた取組を推進する必要がある。</p>																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	02 清掃費							52,826千円	89,522千円	36,696千円	59.0 %	
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額	
	事業	07 最終処分場整備事業										139,267千円	
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金(1/3)	17,602千円							
目的	市内で発生する不燃ごみ等の安定した処理を図るため、京丹後市一般廃棄物処理基本計画(第2次・中期)に基づき、新たな最終処分場の整備に向けた基本設計、地質調査、環境影響調査などを実施する。			市債	最終処分場整備事業債(過疎対策債)	28,600千円							
主要な事務・事業の概要	<p>新最終処分場の整備に向け、地質調査や環境影響調査、基本設計を行った。</p> <p>○需用費 19千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(事務用品) <p>○委託料 52,807千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計委託料 16,170千円 ・環境測定業務委託料 10,019千円 ・地質調査委託料 26,618千円 												
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>54,731千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>96.5%</td> </tr> </table> <p>■令和4年度への繰越事業 令和5年3月完成予定 34,791千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地測量等業務委託料 30,494千円 ・登記委託料 4,297千円 			参考	繰越明許費を除いた最終予算額	54,731千円		実質的な予算執行率	96.5%	成果・課題	<p>○基本設計の実施により、配置方針及び全体造成設計を踏まえた概算工事費の算定等を行った。</p> <p>○現最終処分場の埋立容量逼迫に伴い、早期の整備が必要である。</p>		
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	54,731千円											
	実質的な予算執行率	96.5%											

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																								
	項	02 清掃費							2,941千円	2,945千円	4千円	99.8 %																				
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額																				
	事業	08 有害ごみ処理事業										3,100千円																				
課	生活環境課																															
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源																													
目的	市内で発生する有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管等）を適正に処理、再資源化する。																															
主要な事務・事業の概要	<p>市内で発生する使用済み乾電池及び蛍光管など水銀を含む製品の外部持出処理を行った。</p> <p>○需用費 596千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 596千円 貯留用ドラム缶（フタ付き）113本 <p>○委託料 2,345千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害ごみ処理委託料 廃乾電池、廃蛍光管運搬委託料（21円/kg税別） 1,779千円 廃乾電池、廃蛍光管処分委託料（66円/kg税別） 566千円 <p>＜廃乾電池及び廃蛍光管の処理状況＞ (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">総搬出量</th> <th>乾電池</th> <th>蛍光管</th> </tr> <tr> <th>重量</th> <th>対前年比</th> <th>重量</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>24.5</td> <td>△23.2%</td> <td>16.3</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>31.9</td> <td>0.3%</td> <td>21.6</td> <td>10.3</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>31.8</td> <td>53.6%</td> <td>20.2</td> <td>11.6</td> </tr> </tbody> </table>				総搬出量		乾電池	蛍光管	重量	対前年比	重量	重量	R3	24.5	△23.2%	16.3	8.2	R2	31.9	0.3%	21.6	10.3	R元	31.8	53.6%	20.2	11.6					
		総搬出量			乾電池	蛍光管																										
重量		対前年比	重量	重量																												
R3	24.5	△23.2%	16.3	8.2																												
R2	31.9	0.3%	21.6	10.3																												
R元	31.8	53.6%	20.2	11.6																												
成果・課題	<p>有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管等）の処理を専門事業者に委託することで、適正処理及び再資源化を行うことができた。</p>																															

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,991千円	最終予算額 2,000千円	不用額 9千円	執行率	部 市民環境部	
	項	02 清掃費				99.5 %		
	目	02 塵芥処理費				(参考)当初予算額		
	事業	09 資源循環再生化事業				2,332千円		課 生活環境課
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源					
目的	環境に配慮した廃棄物の処理について、二酸化炭素やダイオキシンを発生させずに様々な廃棄物を処理し、再生利用する取組を調査、検討する。							
主要な事務・事業の概要	<p>海岸漂着物やプラスチックごみ等、一般廃棄物の処理に係る新技術の導入可能性に向けた調査を行った。</p> <p>○委託料 1,991千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査委託料（一般廃棄物処理新技術導入可能性調査） 							
	成果・課題	<p>○調査の実施により、様々な技術の把握及び導入に向けた課題を整理することができた。</p> <p>○プラスチック資源循環促進法の施行により、引き続きプラスチックゴミ等の処理について検討する必要がある。</p>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							932千円	1,033千円	101千円	90.2 %
	目	02 塵芥処理費										(参考)当初予算額
	事業	50 塵芥処理一般経費										1,160千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源									
目的	旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の維持管理及び水質等検査並びに旧不燃物処理場の検査等を行うことで、環境への負荷状況を監視する。											
主要な事務・事業の概要	<p>旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の保守管理並びに旧不燃物処理場周辺地域の井戸水及び排水重金属検査を行った。また、旧丹後半島清掃センターと旧久美浜清掃センターの汚染負荷量賦課金を支出した。</p> <p>○旧尾坂埋立処分地等管理経費 889千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（薬品代、参考資料代） 323千円 ・光熱水費（湧水処理施設電気代） 255千円 ・修繕料（酸化剤注入ポンプ修繕料） 62千円 ・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場） 214千円 ・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人） 35千円 <p>○公課費 43千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター、旧久美浜町清掃センター） 											
	成果・課題	<p>旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）跡、旧不燃物処理場（峰山町矢田）跡の水質等検査は法定義務によるものではないが、周辺地域の生活環境の保全を目的に今後も環境負荷への監視を継続する必要がある。</p>										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部				
	項	02 清掃費							228,985千円	228,998千円	13千円	99.9 %
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額
	事業	02 し尿収集事業										203,862千円
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		手数料	し尿処理手数料	108,471千円							
目的	生活環境保全及び公衆衛生の向上を目的に、竹野川衛生センター、網野衛生センター、久美浜衛生センターの各施設において、し尿収集業務を行う。				主な財源							
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○竹野川衛生センター収集運搬事業（委託） 154,455千円 <ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集運搬委託料（2者） 147,373千円 ・し尿処理券販売委託料（50か所） 2,780千円 ・し尿収集受付システム更新 2,090千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 2,212千円 ○網野衛生センター収集運搬事業（直営） 27,255千円 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費（5人） 12,718千円 ・し尿収集運搬車維持管理経費（4台） 3,928千円 （消耗品費、燃料費、修繕料、登録手数料、自動車損害保険料等） ・し尿処理券販売委託料（19か所） 1,901千円 ・し尿収集受付システム更新 7,255千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 1,453千円 			<ul style="list-style-type: none"> ○久美浜衛生センター収集運搬事業（委託） 47,275千円 <ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集運搬委託料（1者） 38,422千円 ・し尿処理券販売委託料（20か所） 969千円 ・し尿収集受付システム更新 7,254千円 ・その他収集関連経費（郵便代、ハガキ印刷等） 630千円 								
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○受付及び作業時に計画収集や口座振替を案内するなど、し尿収集業務の効率化を図ることができた。 ○下水道への接続や人口減少等により、し尿収集件数及び収集量が減少する中で、新たに大宮町の2地区、丹後町の3地区で地区別計画収集を実施することができた。引き続き、計画収集の普及により、収集運搬の効率化を図っていく必要がある。 										

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部													
	項	02 清掃費							112,063千円	112,075千円	12千円	99.9 %									
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額									
	事業	03 網野衛生センター管理運営事業										95,166千円									
課	生活環境課																				
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		手数料	し尿処理手数料	41,820千円																
			手数料	浄化槽汚泥処理手数料	2,715千円																
目的	衛生センター施設を管理運営することで、網野町域のし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理する。		主な財源																		
主要な事務・事業の概要	○施設管理 81,883千円 ・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等） 34,420千円 ・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 32,828千円 ・貯留槽清掃委託料 3,132千円 ・汚泥抜取委託料 10,095千円 ・公用車維持管理経費（軽トラック1台） 48千円 ・その他施設管理経費 1,360千円 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等）		[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]																		
	○工事費 30,180千円 ・施設設備改修工事費 30,180千円 （オゾン設備点検、汚泥脱水機駆動装置交換等）		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>13,411</td> <td>8,566</td> <td>960</td> <td>3,187</td> </tr> </tbody> </table>						区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)	網野町	13,411	8,566	960
区分	し尿		浄化槽汚泥																		
	受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)																	
網野町	13,411	8,566	960	3,187																	
成果・課題	○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○昭和62年4月に移動した施設であることから老朽化が進行しており、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。																				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部					
	項	02 清掃費							167,091千円	167,129千円	38千円	99.9 %	
	目	03 し尿処理費											(参考)当初予算額
	事業	04 竹野川衛生センター-管理運営事業											

基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進	主な財源	手数料	し尿処理手数料	66,132千円
目的	衛生センター施設を管理運営することで、峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥の適正処理と市内全域の下水道汚泥の焼却処理を行う。		手数料	浄化槽汚泥処理手数料	4,445千円
			諸収入	下水汚泥処理料	29,426千円
			諸収入	市有自動車損害共済金	40千円

主要な事務・事業の概要	○施設管理	127,610千円
	・施設運転管理経費（薬品、A重油、電気代等）	75,910千円
	・施設運転管理委託料（施設管理、受付事務）	42,903千円
	・貯留槽清掃委託料	2,196千円
	・公用車維持管理経費（3tダンプ1台、軽自動車1台）	567千円
	・その他施設管理経費 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等）	6,034千円
	○備品購入費（カラー複合機1台、冷凍冷蔵庫1台）	677千円
○工事費	37,604千円	
・施設設備改修工事費（焼却設備、高度処理設備等）	37,604千円	
○地元対策交付金	1,200千円	

[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]

区分	し尿		浄化槽汚泥	
	受入件数(件)	受入量 (kl)	受入件数(件)	受入量 (kl)
峰山町	6,994	3,874	705	1,816
大宮町	7,358	4,145	701	1,933
網野町	—	—	12	123
丹後町	4,180	2,499	376	1,066
弥栄町	608	308	117	262
合計	19,140	10,826	1,911	5,200

[下水道汚泥受入実績]

区分	受入量 (t)	区分	受入量 (t)
峰山・大宮浄化センター	967	農業集落排水施設(弥栄町)	265
橘浄化センター	94	久美浜浄化センター	351
丹後浄化センター	92	網野浄化センター	94
合計		1,863	

成果・課題

○し尿、浄化槽汚泥及び下水道汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。
○平成11年4月に移動した施設であり、老朽化が進行する中、令和2年度に実施した、し尿等処理施設整備方針結果を踏まえ、長寿命化計画を進める必要がある。

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部																								
	項	02 清掃費							66,195千円	66,201千円	6千円	99.9 %																				
	目	03 し尿処理費										(参考)当初予算額																				
	事業	05 久美浜衛生センター-管理運営事業										62,451千円																				
課	生活環境課																															
基本計画	07 ごみの削減と再資源化の推進		主な財源	手数料	し尿処理手数料		31,302千円																									
目的	衛生センター施設を管理運営することで、久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥（網野町域浄化槽汚泥の一部を含む）を適正に処理する。			手数料	浄化槽汚泥処理手数料		3,243千円																									
				諸収入	市有建物損害共済金		211千円																									
主要な事務・事業の概要	○施設管理		61,289千円		[し尿及び浄化槽汚泥受入実績]																											
	<ul style="list-style-type: none"> 施設運転管理経費（薬品、電気代、修繕料等） 6,915千円 施設運転管理委託料（施設管理、受付事務） 10,956千円 貯留槽清掃委託料 1,811千円 下水道使用料 40,710千円 （前処理後、久美浜浄化センターで処理） その他施設管理経費 897千円 （消防設備等保守点検委託料、自家用工作物保安管理業務委託料等） 				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> <th>受入件数(件)</th> <th>受入量(kl)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町</td> <td>3,868</td> <td>2,833</td> <td>745</td> <td>3,401</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>43</td> <td>394</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,868</td> <td>2,833</td> <td>788</td> <td>3,795</td> </tr> </tbody> </table>				区分	し尿		浄化槽汚泥		受入件数(件)	受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)	久美浜町	3,868	2,833	745	3,401	網野町	—	—	43	394	合計	3,868	2,833	788	3,795
	区分	し尿		浄化槽汚泥																												
受入件数(件)		受入量(kl)	受入件数(件)	受入量(kl)																												
久美浜町	3,868	2,833	745	3,401																												
網野町	—	—	43	394																												
合計	3,868	2,833	788	3,795																												
○工事費		4,906千円		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○し尿及び浄化槽汚泥処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。 ○平成元年4月に稼動した施設であることから老朽化が進行しているため、適切な修繕対応により、施設を維持していく必要がある。 																											
<ul style="list-style-type: none"> 施設設備改修工事費（細目スクリーン整備） 4,906千円 																																